

**ポータブル 80 GB USB 2.0 ハードディスク
(Rescue and Recovery 付属)**

ユーザーズ・ガイド

**ポータブル 80 GB USB 2.0 ハードディスク
(Rescue and Recovery 付属)**

ユーザーズ・ガイド

注: 本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、45 ページの『付録 C. Service and Support』 および 47 ページの『付録 D. Lenovo Statement of Limited Warranty』に記載されている情報をお読みください。

第2刷 2005.7

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright Lenovo 2005.

Portions © Copyright International Business Machines Corporation 2005.

All rights reserved.

目次

| | |
|--|-----------|
| まえがき | v |
| オプションの登録 | v |
| 始める前に | vii |
| オンライン・ヘルプ | vii |
| 第 1 章 ハードウェア・ユーザズ・ガイド | 1 |
| 製品説明 | 1 |
| ハードウェア要件およびソフトウェア要件 | 1 |
| ドライブの取り付け | 2 |
| ドライブをブート可能にする | 3 |
| コンピューターからのドライブの切り離し | 4 |
| ドッキング・ステーションまたはメディア・ベイからのシステムの切り離し | 4 |
| ドライブの保守 | 4 |
| 第 2 章 Rescue and Recovery ソフトウェアのインストールと使用 | 7 |
| 前提条件 | 7 |
| Rescue and Recovery について | 8 |
| 追加情報 | 8 |
| 概要 | 8 |
| Rescue and Recovery をインストールする前に | 9 |
| Rescue and Recovery のインストール | 9 |
| Rescue and Recovery メディアの作成 | 10 |
| Windows 環境における Rescue and Recovery の使用 | 16 |
| Rescue and Recovery ワークスペースの使用 | 21 |
| Client Security Solution と Rescue and Recovery の併用 | 23 |
| 付録 A. トラブルシューティング | 33 |

| | |
|-----------------------------|----|
| 一般的なトラブルシューティング情報 | 33 |
| インストールに関するトラブルシューティング情報 | 33 |
| ソフトウェアのアンインストール | 33 |
| バックアップに関するトラブルシューティング情報 | 33 |
| バックアップ操作が遅い | 34 |
| 29 日、30 日、または 31 日のスケジューリング | 34 |
| バックアップのアーカイブを選択できない | 34 |
| 復元に関するトラブルシューティング情報 | 34 |
| 復元操作が遅い | 35 |
| 復元操作後にユーザーがログオンできない | 35 |
| 電源管理に関するトラブルシューティング情報 | 35 |

付録 B. 用語集 37

付録 C. Service and Support 45

| | |
|-----------------------------|----|
| Online technical support | 45 |
| Telephone technical support | 45 |

付録 D. Lenovo Statement of Limited Warranty 47

| | |
|---------------------------------|----|
| Part 1 - General Terms | 47 |
| Part 2 - Country-unique Terms | 50 |
| Part 3 - Warranty Information | 62 |
| Warranty Period | 62 |
| Types of Warranty Service | 63 |
| Worldwide telephone list | 64 |
| Guarantee supplement for Mexico | 67 |

付録 E. Notices 69

| | |
|---|----|
| Trademarks | 70 |
| Electronic emission notices | 70 |
| Federal Communications Commission (FCC) | |
| Declaration of Conformity | 70 |

まえがき

本書は、80 GB USB 2.0 ハードディスク (Rescue and Recovery™ 付属) に関する情報を提供します。本書は、当装置をインストールする方ならびに使用される方を対象に書かれたものであり、ここには以下の情報が記載されています。

- 『第 1 章 ハードウェア・ユーザズ・ガイド』では、80 GB ハードディスク (Rescue and Recovery 付属) のインストールおよび使用の手順を説明しています。
- 7 ページの『第 2 章 Rescue and Recovery ソフトウェアのインストールと使用』では、インストールの前提条件および指示、Rescue and Recovery with Rapid Restore™ コンポーネントのリストおよびシステム要件、ならびに Rescue and Recovery with Rapid Restore の概念、について説明しています。
- 『付録 A. トラブルシューティング』には、Rescue and Recovery with Rapid Restore を使用中にトラブルが発生した場合に役立つ情報が含まれています。
- 37 ページの『付録 B. 用語集』には、業界専門用語の定義が含まれており、当ガイドで説明されている概念を理解する場合に役立ちます。
- 45 ページの『付録 C. Service and Support』には、サービスおよびサポートに関する情報が含まれています。
- 47 ページの『付録 D. Lenovo Statement of Limited Warranty』では、保証に関する情報を提供します。
- 69 ページの『付録 E. Notices』には、商標と特記事項が記載されています。

オプションの登録

本 Lenovo™ 製品をご購入いただきありがとうございます。お手数ですが、購入された製品を登録していただき、弊社が今後よりよいサービスを提供していく上で役立つようなコメントやご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。お客様からのフィードバックは、弊社がお客様にとって重要な製品やサービスを開発したり、お客様とのコミュニケーション方法を改善する上で貴重なものです。お客様のオプションを次の Web サイトにご登録くださいますようお願いいたします。

<http://www.ibm.com/jp/jpccinfo/ibmjreg/>

ご登録いただいたお客様の製品につきましては、お客様から別途受信のお断りがない限り、弊社より新しい情報や更新情報をお送りさせていただきます。

始める前に

ポータブル 80 GB ハードディスク USB 2.0 対応 (Rescue and Recovery 付属) をインストールおよび使用する前に、必ず以下の情報をよくお読みください。

重要

本製品に付属のケーブルのみを使用してください。本製品のパッケージに含まれていないケーブルを使用すると、ドライブを損傷することがあります。本装置に AC アダプターを接続しないでください。

- USB ハードディスクを損傷しないように、慎重に取り扱ってください。ドライブを移送しているとき、または使用中でないときは、本製品に付属の携帯用ケースに入れます。USB ハードディスクを正しく取り扱う方法については、4 ページの『ドライブの保守』を参照してください。
- 1 次 USB ケーブルは、USB 高出力ポートに接続する必要があります。問題が起きる場合は、1 次 USB ケーブルを別の USB ポートに接続してみてください。
- USB 2.0 PCMCIA カードを装着したモバイル・コンピューターで USB ハードディスクを使用している場合、1 次 USB ケーブルは、PC カードの高出力ポートに挿入する必要があります。十分な電力を提供するために、補助電源ケーブルも、USB ポートに接続する必要があります。

重要

Lenovo では、本製品を、区画テーブルを再配置またはソートするサード・パーティーのディスク・ユーティリティーでを使用することをサポートしていません。

重要

ポータブル 80 GB USB 2.0 ハードディスクに付属している CD を保存し、そのコピーを作成してください。Lenovo はこの CD を取り替えることはできず、またそれを Web からダウンロードすることはできません。

オンライン・ヘルプ

Rescue and Recovery の組み込み「オンライン・ヘルプ」システムは、貴重な情報源です。「ヘルプ」システムには、さまざまな Rescue and Recovery のコンポーネントにアクセスしたときに動的に更新する情報が含まれています。

Rescue and Recovery オンライン・ヘルプ・システムにアクセスするには、以下の手順を実行します。

1. Rescue and Recovery のメイン・コンソールにアクセスします。
2. ヘルプ・メニューに進みます。

第 1 章 ハードウェア・ユーザーズ・ガイド

本章では、ポータブル 80 GB ハードディスク (Rescue and Recovery 付属) のインストールおよび使用の手順を説明しています。

注: ポータブル 80 GB ハードディスク USB 2.0 対応 (Rescue and Recovery 付属) をインストールおよび使用する前に、必ず vii ページの『始める前に』をお読みください。

製品説明

ポータブル 80 GB ハードディスク (Rescue and Recovery 付属) は、USB 1.1 接続を使用した場合よりも最高 80 倍も速いデータ転送を可能にする USB 2.0 標準と互換性のある、ポータブルな軽量の高速 USB ハードディスクです。このドライブは、モバイルまたはデスクトップ・コンピューターで使用することができ、USB 1.0 および USB 1.1 接続と互換性があります。ドライブは、取り付け後、プラグ・アンド・プレイ装置として作動し、ホット・スワップ可能です。すなわち、コンピューターが稼働中にドライブを接続し、また切断することができます。4 ページの『コンピューターからのドライブの切り離し』を参照してください。

本製品のパッケージには、以下のものが含まれます。

- ポータブル 80 GB ハードディスク (Rescue and Recovery 付属)
- 1 次 USB ケーブル (USB 「A」 から 「ミニ B」 への接続)
- 補助電源ケーブル
- Rapid Restore ソフトウェアおよびこのオンラインの「ユーザーズ・ガイド」のファイルを含む「*User's Guide and Software CD*」

注: この CD をとっておき、そのコピーを作成します。Lenovo はこの CD を取り替えることはできず、またそれを Web からダウンロードすることはできません。

- 保証書
- 携帯用ケース

ハードウェア要件およびソフトウェア要件

ご使用のコンピューターに次のハードウェアが装備されている必要があります。

- 最小 200MHz Intel™ Pentium® マイクロプロセッサ
- 64 MB のランダム・アクセス・メモリー (RAM)
- 組み込まれている CD に収められたソフトウェアをインストールするための CD-ROM または DVD-ROM ドライブ
- USB 1.1 または 2.0 ポート

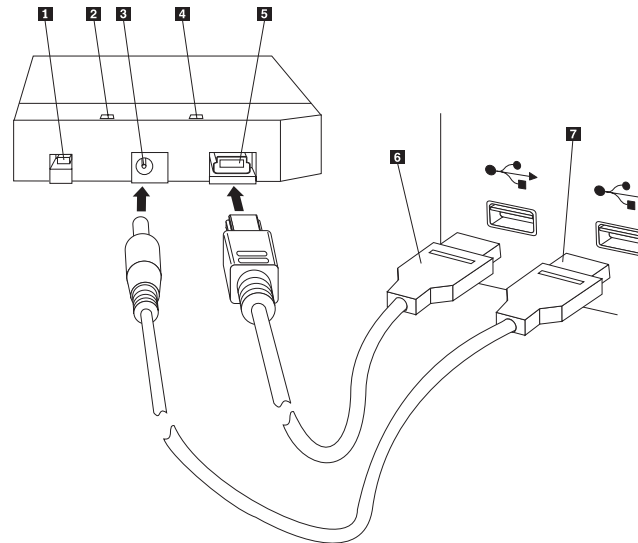
ポータブル 80 GB ハードディスク (Rescue and Recovery 付属) を使用するには、ご使用のコンピューターに Microsoft® Windows® 2000 Professional または Microsoft Windows XP をインストールしておく必要があります。

ドライブの取り付け

このセクションでは、ドライブを取り付けるための説明を記載します。

ドライブを取り付けるには、次の手順で行います。

1. 図 1 に示すように、1 次 USB ケーブルを USB ポート **5** に接続します。



- 1** 電源スイッチ
- 2** ドライブ作動 LED
- 3** 補助電源ポート
- 4** 電源 LED
- 5** USB ポート
- 6** 1 次 USB ケーブル
- 7** 補助電源ケーブル

図 1. ドライブの取り付け

2. 1 次 USB ケーブルのもう一方の端 **6** を、ご使用のコンピューター上で使用可能な USB ポートに接続します。
3. 補助電源ケーブルをドライブ上の補助電源ポート **3** に接続します。
4. 補助電源ケーブルのもう一方の端 **7** を、ご使用のコンピューター上で使用可能な USB ポートに接続します。
5. スイッチ **1** をオンの位置にします。

重要

本製品に付属のケーブルのみを使用してください。本製品のパッケージに含まれていないケーブルを使用すると、ドライブを損傷することがあります。本装置に AC アダプターを接続しないでください。

6. 「マイ コンピュータ」を開いて、USB ハードディスクに関連付けられたアイコンをダブルクリックします。

Windows は、自動的にドライブを検出します。これらのステップを初めて実行すると、ウェルカム・ウィンドウが開き、Rescue and Recovery ソフトウェアをインストールするオプションが表示されます。

組み込まれている Rescue and Recovery ソフトウェアを使用する予定である場合は、必ず 7 ページの『第 2 章 Rescue and Recovery ソフトウェアのインストールと使用』を参照してください。

付属の Rescue and Recovery ソフトウェアを使用する予定がない場合は、ハードディスクは使用できる状態になっているため、追加のソフトウェアのインストールは不要です。自動起動を使用不可にするには、ブラウザ・ウィンドウの左下隅の「**Do not show this again (このページを今後表示しない)**」をクリックし、ハードディスクを切り離してから、再接続します。

注: バックアップするデータの量によっては、Rescue and Recovery のインストールにかなりの時間を必要とする場合があります。このことは、USB 1.1 接続を使用したバックアップ時に特に顕著です。Rescue and Recovery のインストールを中断すると、データが失われることがあります。

ドライブをブート可能にする

ご使用のドライブを、USB デバイスからブートする BIOS サポートをもつシステム上でブート可能に構成できます。一般に、BIOS はドライブを「HDD-1」または「USB」として検出します。ご使用のコンピューターの始動シーケンスにポータブル 80 GB ハードディスク (Rescue and Recovery 付属) を追加するには、コンピューターの BIOS セットアップ・ユーティリティを使用する必要があります。BIOS セットアップ・ユーティリティの使用法については、ご使用のコンピューターに付属の資料を参照してください。

問題が起きた場合は、ご使用のコンピューターに最新の BIOS がインストールされているかどうかを必ず確認してください。BIOS から USB ストレージ・デバイスへのブートをサポートするコンピューターのリストについては、<http://www.lenovo.com/think/support> のサポート Web サイトを参照してください。

注: ドライブをブート可能にする前に、必ず 13 ページの『忘れたハードウェア・パスワードをリセットするためのセキュア環境の作成』をお読みください。

リストされたドライブが、ブート・リストに追加可能なデバイスとして記載されていない場合は、BIOS 設定をデフォルトにリセットしてください。

これを行うには、以下のようにします。

1. システムがブート中に (Setup/BIOS に入るために)、「**F1**」を押します。

BIOS 画面が 1 回、表示されます。

2. BIOS をデフォルト設定にするために、「**F9**」を押します。
3. 「デフォルトを今すぐロードする (Load Defaults Now)」の問いに対して、「**Yes**」と応答します。
4. 「**F10**」を押します。
5. 「保管して終了する (Save and Exit)」の問いに対して、「**Yes**」と応答します。

コンピューターからのドライブの切り離し

ドライブを切り離すには、次の手順を行います。

1. システム・トレイの「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンをクリックします。
2. 「**USB 大容量記憶装置デバイスを停止します**」アイコンをクリックして、装置を停止します。
3. ドライブの電源スイッチをオフの位置にします。
4. ケーブルを切り離します。

ドッキング・ステーションまたはメディア・ベイからのシステムの切り離し

ドッキング・ステーションまたはメディア・ベイの USB ポートに USB HDD が接続されている場合は、完全なアンドックとデータ損失を防ぐための必要なステップを行う必要があります。以下のいずれかの方法を行ってください。

方法 1

Windows のスタート・メニューから「**電源を切る (Undock Computer)**」機能を使用する。

方法 2

Thinkpad コンピューター上で、「**Fn**」 + 「**F9**」を押し、「**手軽なイジェクト・アクション (Easy Eject Action)**」メニューにアクセスした後、「**Thinkpad PC をドックからイジェクトする (Eject Thinkpad PC from Dock)**」を押します。USB HDD へのデータの書き込みが終了した後、少なくとも 2 分待ってからイジェクト処理を開始することをお勧めします。もしも、イジェクト処理が失敗し、システムがデバイスを停止できない旨のメッセージが出た場合は、システム・トレイ内の「**安全なハードウェアの取り外し (Safely Remove Hardware)**」アイコンをクリックしてから、「**Fn**」 + 「**F9**」をもう一度押してください。

ドライブの保守

ご使用のドライブには、以下の保守ガイドラインを使用してください。

- ドライブを落下したり、衝撃を与えたりしないでください。

- ドライブを使用していないときは、ドライブの電源スイッチを使用してドライブをオフにします。
- 強い磁界のそばでドライブを操作または保管しないでください。
- ドライブを液体、極度の高温/低温、または湿度にさらさないでください。
- このオプション・パッケージに含まれていない電源ケーブルまたはアダプターは使用しないでください。

第 2 章 Rescue and Recovery ソフトウェアのインストールと使用

ThinkVantage Rescue and Recovery™ 製品は、Microsoft Windows® オペレーティング・システムを始動することができない場合であっても、問題からリカバリーするのを助けることができる、いくつかの機能を提供します。主な機能には次のものがあります。

- Windows 環境にある、Rescue and Recovery プログラムによるフルおよび増分のハードディスク・バックアップ。バックアップ・ファイルは、ご使用のハードディスクの保護領域内、記録可能 CD または DVD メディア上、ネットワーク・ドライブ上、または USB 装置上に保管することができます。
- Rescue and Recovery プログラムによって作成されたバックアップ・ファイルを使用するフル・ハードディスク・リカバリー
- Windows 区画内のご使用のローカル・ハードディスク、ネットワーク・ドライブに保管された、または Rescue and Recovery バックアップ・ファイルからの個々のファイルのリカバリーおよび転送
- Windows オペレーティング・システムからは独立して稼働する Rescue and Recovery ワークスペース。Rescue and Recovery のワークスペースを介すれば、ご使用のハードディスクをいくつかの保管状態のうちの 1 つに復元し、ご使用の Windows 区画またはバックアップからファイルをリカバリーし、インターネット上で通信を行い、ご使用のコンピューターの状態に関する有用な情報を表示することができます。

前提条件

当プログラムをインストールするためには、以下の条件が満足されなければなりません。

- Windows XP または Windows 2000 (Service Pack 3 付き) またはそれ以降。137 GB より大きい容量のハードディスクに当プログラムをインストールする場合は、Windows XP に Service Pack 1 が必要です。
- Internet Explorer 5.5 またはそれ以降
- その中で 8 MB 以下だけを、BIOS でセットアップされたビデオのもとで共有メモリーとして指定できる 128 MB のメモリー
- 800 MB のフリー・ディスク・スペース
- このインストールを実行するには、アドミニストレーター権限が必要です。

Rescue and Recovery について

Rescue and Recovery™ 3 プログラムは、ThinkVantage™ Technology の 1 つであり、お客様がコンピューター・データをリストアし、ソフトウェアあるいはハードウェア関連の障害からリカバリーするのを援助することを目指しています。コンピューター障害が発生した場合、お客様は Rescue and Recovery プログラムを使用して、プライマリー・ハードディスクの内容を、以前に保管した状態にリストアすることができます。

追加情報

読者が、大企業内にまたがる Rescue and Recovery プログラムの実装を目指すアドミニストレーター、システム・エンジニア、ネットワーク管理者、あるいは技術員である場合、以下の Web サイトにある「*ThinkVantage Rescue and Recovery and ThinkVantage Client Security Solution Deployment Guide*」を読めば、追加の、かつより詳細な情報を得ることができます。

<http://www-307.ibm.com/pc/support/site.wss/document.do?lnocid=MIGR-54502>

概要

Rescue and Recovery プログラムを使用することにより、読者は、バックアップを管理することができます。バックアップを保管できる場所は、お客様のハードディスク、リモート・ネットワーク・ドライブ、あるいは CD、DVD、あるいは USB ハードディスクのような、リムーバブル・メディアです。お客様は、完全なオペレーティング・システム障害が発生した場合に、バックアップを使用して、ハードディスクの内容をリストアすることができます。リモート・ネットワーク・ドライブやリムーバブル・メディアにバックアップを保管している場合に、ハードディスクの機械的障害が発生したときは、取り替えハードディスクをインストール後に、ハードディスクの内容を事前に保管した状態にリストアすることができます。さらに、お客様は、バックアップ操作を指定した日時に自動的に行われるようにスケジュールすることも、あるいは、必要と思う時点でバックアップ操作を手動で開始させることもできます。

Rescue and Recovery プログラムは 2 つのコンポーネントに分離されています。1 つのコンポーネントは Windows® 環境外に常駐し、これを Rescue and Recovery ワークスペースと呼びます。もう 1 つのコンポーネントは Windows 環境内にあり、そこにはワークスペースと同じ機能が多数含まれています。ただし、バックアップ操作を行う機能は、Windows 環境内の Rescue and Recovery コンポーネントを用いなければ使用できません。バックアップ操作は、ワークスペース内および Windows 環境内において多くのレスキューおよびリカバリーの操作を行えるかどうかのキーとなります。

- **Rescue and Recovery ワークスペース:** このワークスペースは、Windows オペレーティング・システムから独立して実行されるため、ほとんどのタイプのウィルスから隠されており、それらからアタックされる心配がなく、Windows 環境では不可能な、レスキューとリカバリーの操作を行うための安全な場所を提供します。Rescue and Recovery ワークスペースを用いて行うことができる、いくつかのタスクを以下に示します。

- 個々のファイルをレスキューするか、またはハードディスクの全内容をリストアする。
- パスワードかパスフレーズのいずれかを割り当てることにより、ワークスペースを無許可使用から保護することを助ける。
- 有線 Ethernet 接続を用いて、ネットワークを介した通信を行う、インターネットおよびイントラネット・サイトにアクセスする、Web ベースの E メール・アカウントを使用して Eメールの送受信を行う、ネットワーク・ドライブをマップする、あるいは重要なファイルをダウンロードする。
- 障害が構成変更と同時に発生しているかどうかを知るためにログを表示して、問題のトラブルシューティングを行う。
- Rescue and Recovery プログラムにより作成したバックアップ CD、Rescue and Recovery メディア、あるいは製品のリカバリー・ディスクのような、代替デバイスから始動するようにコンピューターを設定する。
- **Rescue and Recovery (Windows 環境):** Windows 環境での Rescue and Recovery 操作は、ワークスペースにおけるそれらの操作と似ています。ただし、この場合は、定期的なバックアップの作成のために当プログラムを使用開始する時にお客様がカスタマイズできる、様々な設定とプリファレンスがあります。Windows 環境内において Rescue and Recovery コンポーネントを用いて行うことができる、いくつかのタスクを以下に示します。
 - ファイルのバックアップを、ローカルのハードディスク・ドライブ上の隠蔽され、プロテクトされたフォルダーに取る。
 - 日次、週次、あるいは月次のバックアップ作成をスケジュールする。
 - 以前の保管状態にファイルをリストアする。
 - バックアップ・ストレージ・スペースを最適化する。
 - バックアップを外部メディアにアーカイブする。

Rescue and Recovery をインストールする前に

Rescue and Recovery プログラムをインストールする前に、以下の前提条件が満足されなければなりません。

- Windows XP または Windows 2000 Service Pack 3。137 GB より大きい容量のハードディスク上にこのプログラムをインストールする場合は、Windows XP に Service Pack 1 が必要です。
- Internet Explorer 5.5 (またはそれ以降)。
- その中で 8 MB 以下だけを、BIOS でセットアップされたビデオのもとで共用メモリーとして指定できる 128 MB のメモリー
- 800 MB のフリー・ディスク・スペース

このインストールを実行するには、アドミニストレーター権限が必要です。

Rescue and Recovery のインストール

Rescue and Recovery プログラムをインストールするには、以下のインストール手順を行ってください。

1. コンピューターを始動し、オープン状態のプログラムがあれば、クローズします。

2. Rescue and Recovery インストール CD を挿入します。多くの場合、インストール・プログラムは自動的に始動します。インストール・プログラムが始動しないときは、以下を行ってください。
 - a. Windows デスクトップから「スタート (Start)」をクリックし、次に「ファイル名を指定して実行 (Run)」をクリックします。
 - b. $d:\$SETUP.EXE$ (ここで、 d は、Rescue and Recovery インストール CD を挿入した、CD または DVD ドライブのドライブ名) を入力します。
 - c. 画面の指示に従います。

注: 一部の Rescue and Recovery インストール・パッケージでは、Client Security Solution 6.0 アプリケーションもインストールできる機会が与えられます。Rescue and Recovery プログラムの外に、Client Security Solution 6.0 アプリケーションもインストールする場合は、インストール処理の過程で、Client Security Solution およびそのサブコンポーネントを選択します。

Rescue and Recovery プログラムの旧バージョンの上に Rescue and Recovery プログラムのこのバージョンをインストールする場合の考慮事項、あるいは Client Security Solution アプリケーションと一緒に Rescue and Recovery プログラムをインストールする場合の考慮事項を見るには、23 ページの『Client Security Solution と Rescue and Recovery の併用』を参照してください。

Rescue and Recovery メディアの作成

Windows(R) 環境に入ることができない場合も、ご使用のコンピューターをリストアできるように、3 タイプの Rescue and Recovery(TM) メディアを作成することができます。各タイプのメディアは、それぞれ固有の目的を有しています。以下に Rescue and Recovery メディアの使用法について述べます。

- **Product Recovery ディスク:** Product Recovery ディスクを使用して、ハードディスクの内容を、当初の工場出荷時点の状態にリストアします。Product Recovery ディスクが役立つのは、コンピューターを別の地域へ移送したり、コンピューターを売却したり、コンピューターをリサイクルしたり、あるいは他のすべてのリカバリー手段が失敗したときに、最後の手段としてコンピューターを操作可能状態にする場合です。このリカバリー・メディアは、ThinkCentre™ および ThinkPad® コンピューター専用です。
- **Rescue メディア:** レスキュー・メディアを使用すれば、Windows 環境またはご使用の Rescue and Recovery ワークスペースへのアクセスを妨げる、障害からリカバリーするのを助けるのに使用できる、CD または USB ハードディスクを作成することができます。このような問題は稀ですが、問題が起こる前に、準備を整えて、できるだけ早くレスキュー・メディアを作成しておくことは名案です。このリカバリー・メディアは、ThinkCentre および ThinkPad コンピューターのみでなく、他のブランドのコンピューターも対象としています。
- **忘れたハードウェア・パスワードをリセットするためのセキュア環境:** このセキュア環境は、Windows から独立して実行され、忘れてしまったパワーオン・パスワードやハードディスク・パスワードをリセットする場合に便利です。お客様の ID は、お客様が作成した一連の質問事項に応答することにより、設定されます。このセキュア環境は、パスワードを忘れる前に、できるだけ早い時期に作成することは名案です。このセキュア環境がご使用のハードディスク上に作成され、お客様が登録し終えるまでは、忘れてしまったハードウェア・パスワードを

リセットすることはできません。このリカバリー・メディアは、特定の ThinkCentre および ThinkPad コンピューターでのみサポートされます。

Product Recovery ディスクの作成および使用

一連の Product Recovery ディスクを作成するためには、書き込み可能な CD または DVD メディアに記録できる CD または DVD ドライブを持っていないければなりません。お客様自身が一連の Product Recovery ディスクを作成する場合、Rescue and Recovery ディスクを 1 つ作成するとともに、ご使用になるメディアによっては、Product Recovery ディスクを 1 つ以上作成します。

Product Recovery ディスクを作成するには、以下を行ってください。

1. Create Recovery Media プログラムを始動します。
2. 「**Product Recovery ディスクの作成 (Create Product Recovery discs)**」ラジオ・ボタンにマークを付けます。
3. 「**一連の Product Recovery ディスクを今すぐ作成する (Create a set of Product Recovery discs now)**」ラジオ・ボタンにマークを付けます。
4. 「**OK**」をクリックします。

注: Microsoft® Windows ライセンスは、Product Recovery ディスクを 1 セットしか作成することを許しません。したがって、それらのディスクは、作成後に、安全な場所に保管しておく必要があります。Product Recovery ディスクでご使用のコンピューターをリストアすると、ハードディスク上のすべてのデータおよびパーティションは削除されます。最終結果は、当初の工場出荷時点の内容を含んだ、単一の C: パーティションとなります。Product Recovery ディスクを用いてコンピューターをリストアすると、以前に取っておいたバックアップからコンピューターをリストアすることはもうできません。

Product Recovery ディスクの使用法は以下のとおりです。

1. Rescue and Recovery ディスクを CD または DVD ドライブに挿入します。
2. ご使用のコンピューターを再始動します。
3. しばらくすると、Rescue and Recovery ワークスペースがオープンします。

注: Rescue and Recovery ワークスペースのオープンが失敗した場合は、ご使用の開始デバイス (CD ドライブ、DVD ドライブまたは USB デバイス) が、BIOS 始動シーケンスに正しく設定されていなかったためかもしれません。BIOS 構成ユーティリティーへのアクセス方法に関する情報については、ご使用のコンピューターと一緒に提供される資料を参照してください。

4. Rescue and Recovery メニューで「**システムをリストアする (Restore your system)**」をクリックします。
5. 画面の指示に従います。プロンプトが出たら、適切な Product Recovery ディスクを挿入します。

レスキュー・メディアの作成および使用

レスキュー・メディアの Rescue and Recovery ワークスペースを使用して、以下の作業を行うことができます。

- Rescue and Recovery プログラムを使用して、ファイル、フォルダー、あるいはハードディスク内容すべてを、バックアップからリカバリーします。

- ご使用のコンピューターおよびイベント・ヒストリーに関する重要な情報を表示します。
- 情報ならびに診断を使用して、問題のトラブルシューティングを行います。
- ご使用のコンピューターまたはネットワークから他のメディアへファイルを転送します。

レスキュー・メディアを直ちに作成するために、以下を行います。

1. 「**レスキュー・メディアを作成する (Create rescue media)**」ラジオ・ボタンにマークを付けます。
2. 作成したいレスキュー・メディアのタイプのラジオ・ボタンを選択します。レスキュー・メディアは、CD、USB ハードディスク、または内蔵ハードディスク上に作成することができます。
3. レスキュー・メディアを USB ハードディスクまたは内蔵ハードディスク上に作成することを選択した場合、ドロップダウン・メニューを用いて、メディアを作成したいドライブを選択します。
4. 既存のパーティションをブート可能にし、そのパーティションの内容を保存したい場合は、「**既存データの破棄禁止 (Do not destroy existing data)**」チェック・ボックスにマークを付けます。

注: レスキュー・メディアを USB ハードディスクまたは内蔵ハードディスクのいずれかに作成することを選択した場合、ドライブは以下のものでなければなりません。

- 使用可能なストレージが 500 MB ある。
- FAT32 または NTFS ファイル・システム・フォーマットを含んでいる。
- Windows 区分化ユーティリティを使用して作成されたものである。

レスキュー・メディアは、拡張パーティションやロジカル・パーティション上ではなく、基本パーティション上に作成する必要があります。レスキュー・メディアは、ドライブ上の最初の基本パーティションにのみ作成されます。基本パーティションが存在しないときは、それが 1 つ作成されます。

5. 「**OK**」をクリックします。
6. 画面の指示に従います。

今すぐにレスキュー・メディアを作成したくない場合は、「**取り消し (Cancel)**」をクリックします。

レスキュー・メディアを使用するには、以下のいずれかを行ってください。

- レスキュー・ディスク (CD または DVD) を CD または DVD ドライブに挿入し、コンピューターを再始動します。
- USB ハードディスクを、コンピューター上の 1 つの USB コネクタに接続し、コンピューターをオンにします。

レスキュー・メディアが始動すると、Rescue and Recovery ワークスペースがオープンします。各フィーチャーのヘルプは、Rescue and Recovery ワークスペースから使用できます。

注: レスキュー・メディアからの起動に失敗した場合、レスキュー装置 (CD ドライブ、DVD ドライブ、または USB 装置) が BIOS 始動シーケンスに正しく設定されていないことがあります。BIOS 構成ユーティリティへのアクセス方法に関する情報については、ご使用のコンピューターと一緒に提供される資料を参照してください。

忘れたハードウェア・パスワードをリセットするためのセキュア環境の作成

このセキュア環境を使用すれば、パワーオン・パスワードまたはハードディスク・パスワードを紛失したか、忘れた場合に、リカバリーすることが可能となります。この環境を作成しても、忘れた Windows パスワードや Rescue and Recovery ワークスペースに関連したパスワードをリカバリーすることはできません。この環境を作成すると、Startup Device Menu に追加のブート可能デバイスが付加されます。この環境から、忘れたハードウェア・パスワードをリセットすることができます。このメニューにアクセスするには、パワーオン・パスワードの入力プロンプトが出されたときに、「F12」を押して行います。

注: この手順を開始する前に、アドミニストレーターまたはスーパーバイザー・パスワードを設定しておくことは名案です。アドミニストレーターまたはスーパーバイザー・パスワードを設定しないと、ご使用の環境は安全とは言えません。この手順を完了すると、ご使用のパワーオン・パスワードとハードディスク・パスワードが同じになります。この手順をプリントし、安全な場所に保管しておくことは名案です。この手順の設計目的は、お客様がセキュア環境を作成し、その環境が作成された後に、忘れたパスワードをリセットできるようにすることです。

セキュア環境を作成するには、以下を行ってください。

1. ハードウェア・パスワードのリセット環境領域において、「ハードウェア・パスワードのリセットのためのセキュア環境の作成 (Create secure environment to reset hardware passwords)」ラジオ・ボタンにマークを付けます。
2. 「OK」をクリックします。「BIOS スーパーバイザー・パスワード (BIOS Supervisor Password)」ウィンドウがオープンします。
3. 「スーパーバイザー・パスワードを入力 (Enter Supervisor Password)」フィールドで、ご自身のアドミニストレーターまたはスーパーバイザー・パスワードを入力します。このアドミニストレーターまたはスーパーバイザー・パスワードは、ハードウェア設定を保護するために BIOS に以前に設定したパスワードです。
4. 「OK」をクリックします。「キーの作成 (Create key)」ウィンドウがオープンします。
5. 「キーの生成 (Key generation)」領域において、以下のいずれかを行ってください。

注: キーは、お客様の ID を認証するために使用するセキュリティ機能です。このセキュア環境を初めて作成する場合、新しいキーを作成する必要があります。その後にセキュア環境を作成する場合、最初に作成したキーと同じキーを使用するか、別のキーを新たに作成するかの選択ができます。この環境を当該コンピューター専用で作成するのであれば、新規にキーを作成するのは名案です。複数のコンピューター用にこの環境を作成す

るのであれば、同じキーを使用するとよいでしょう。複数のコンピューター用の 1 つのセキュア環境の作成法についての詳細は、「Rescue and Recovery Deployment Guide」を参照してください。「Rescue and Recovery Deployment Guide」をダウンロードするには、以下の Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.lenovo.com/think/support/site.wss/document.do?Indocid=MIGR-54502&sitestyle=lenovo>

- 初めてキーを作成する場合で、しかも当該コンピューターのみにセキュア環境を作成する場合は、「**新規キーの生成 (Generate new key)**」ラジオ・ボタンにマークを付けてください。
 - 初めてキーを作成する場合で、しかも他のコンピューターにも展開できるセキュア環境を作成する場合は、「**新規キーの生成 (Generate new key)**」ラジオ・ボタンにマークを付けてください。その後、「**キーをファイルへエクスポートする (Export key to file)**」チェック・ボックスにマークを付けてください。「**ブラウズ (Browse)**」ボタンを用いて、キーを保管する場所を定義します。
 - すでにキーを作成済みで、しかもそのキーを使用して、他のコンピューターにも展開できるセキュア環境を作成したい場合は、「**ファイルからキーをインポートする (Import key from file)**」ラジオ・ボタンにマークを付けてください。「**ブラウズ (Browse)**」ボタンを用いて、使用したいキーが保管されている場所を定義します。
6. セキュア環境を今すぐに作成した場合は、「インストール」領域において、「セキュア環境を自動的にインストールする (Automatically install the secure environment)」チェック・ボックスにマークを付けます。
 7. 「**OK**」をクリックして、セキュア環境をインストールします。パッケージのインストールが失敗したときは、セキュア環境はできません。
 8. 「**OK**」をクリックします。ダイアログ・ボックスがオープンし、この操作によって、Windows 環境とは別個に、安全なオペレーティング・システムが作成されることが知らされます。この操作を行うことにより、パワーオンまたはハードディスク・パスワードを忘れた場合に、それらをリセットできるようになります。
 9. 「**OK**」をクリックして、コンピューターを再始動させます。ご使用のコンピューターが再始動し、BIOS パスワードを入力するようプロンプトが出されます。BIOS パスワードを入力した後、「**Enter**」をクリックします。セキュア環境で再始動すると、そこでは「ハードウェア・パスワード・リセットへようこそ (Welcome to hardware password reset)」ウィンドウがオープンします。
 10. 初めてセキュア環境を作成する場合、またはご使用のコンピューターおよびハードディスクを再登録したい場合は、「ハードウェア・パスワード・リセットのセットアップ (Setup hardware password reset)」ラジオ・ボタンにマークを付けます。
 11. 「**次へ (Next)**」をクリックします。「セットアップするハードディスク (Hard disks to be set up)」ウィンドウがオープンします。
 12. 「コンピューターのシリアル番号 (Computer Serial Number)」領域で、セットアップしたコンピューターの隣りの「**セットアップ (Set up)**」チェック・ボックスにマークを付けます。

13. 「ハードディスク (Hard disks)」領域で、「**セットアップ (Set up)**」チェック・ボックスにマークを付けます。ハードディスクが複数台ある場合は、追加のハードディスクを登録するためのオプションも用意されています。
14. 「**次へ (Next)**」をクリックします。「**新規パワーオン・パスワードを入力 (Enter new power-on password)**」ウィンドウがオープンします。
15. 「**新規パワーオン・パスワード (New power-on password)**」フィールドで、使用したいパワーオン・パスワードを入力します。パワーオン・パスワードをすでに持っている場合、そのパスワードは、このフィールドに入力されたパワーオン・パスワードによりリセットされます。さらに、ハードディスク・パスワードも同じパスワードに設定されてしまいます。
16. 「**次へ (Next)**」をクリックします。「**セキュリティ質問の作成 (Create security questions and answers)**」ウィンドウがオープンします。
17. 3 つの質問 (Question) フィールドそれぞれに、お客様のみが答えを知っている質問を入力します。お客様がご自身のパワーオン・パスワードを忘れてしまい、それをリセットしようとしたとき、それらの質問が提示されます。
18. 3 つの回答 (Answer) フィールドそれぞれに、各質問に対する答えを入力します。お客様がご自身のパワーオン・パスワードを忘れてしまい、それをリセットしようとする場合は、お客様はそれぞれの答えを知っている必要があります。
19. 「**次へ (Next)**」をクリックしてから、「**完了 (Finish)**」をクリックします。コンピューターは Windows 環境で再始動されます。

ハードウェア・パスワードのリセットまたは消去

すでに設定済みのハードウェア・パスワードをリセットまたは消去するには、以下のステップをすべて行ってください。ハードウェア・パスワードをリセットまたは消去できるのは、セキュア環境をすでにインストールし、使用可能にし、かつ登録済みの場合に限られます。セキュア環境を作成するには、13 ページの『**忘れたハードウェア・パスワードをリセットするためのセキュア環境の作成**』を参照してください。

注: ハードウェア・パスワードをリセットすると、お客様のパワーオン・パスワードとハードディスク・パスワードが同じになります。この手順をプリントし、安全な場所に保管しておくことは名案です。この手順の設計目的は、お客様がセキュア環境を作成し、その環境が作成された後に、忘れたパスワードをリセットできるようにすることです。

忘れたパスワードをリセットまたは消去するには、以下の手順をすべて行ってください。

1. コンピューターの電源を入れます。パワーオン・パスワードの入力プロンプトが出たら、「F12」を押します。
2. ハードディスク・パスワードの入力プロンプトが出たら、「F12」を押します。「**ハードウェア・パスワード・リセットへようこそ (Welcome to Hardware password reset)**」ウィンドウがオープンします。以下のいずれかを行います。
 - **忘れたハードウェア・パスワードのリセット (Reset forgotten hardware password)** : パスワードを忘れ、それをリセットしたい場合は、このラジオ・ボタンにマークを付けます。

- a. 「次へ (Next)」をクリックします。「リセットするハードウェア・パスワード (Hardware password to be reset)」ウィンドウがオープンします。
 - b. 「コンピューターのシリアル番号 (Computer Serial Number)」領域で、適切なコンピューターの隣りの「パワーオン・パスワードのリセット (Reset power-on password)」ボタンをクリックします。
 - c. ハードディスク領域で、適切なハードディスクの隣りの「ハードディスク・パスワードのリセット (Reset hard-drive password)」ボタンをクリックします。ハードディスクが複数台ある場合は、追加のハードディスクをリセットするためのオプションも用意されています。
 - d. 「次へ (Next)」をクリックします。「セキュリティ質問への回答 (Answer security questions)」ウィンドウがオープンします。
 - e. ハードウェア・パスワードの設定時に準備した質問に対する答えを入力します。「次へ (Next)」をクリックします。「新規パワーオン・パスワードの作成 (Create new power-on password)」ウィンドウがオープンします。
 - f. 「新規パワーオン・パスワード (New power-on password)」フィールドで、使用したいパワーオン・パスワードを入力します。さらに、ハードディスク・パスワードも同じパスワードに設定されてしまいます。
 - g. 「次へ (Next)」をクリックしてから、「完了 (Finish)」をクリックします。コンピューターは Windows 環境で再始動されます。
- **ハードウェア・パスワードの消去 (Erase hardware password)** : ハードウェア・パスワードを消去したい場合は、このラジオ・ボタンにマークを付けます。過去に別の所有者が所有していたコンピューターを、別人に割り当てる前に現行のハードウェア・パスワードを消去したい場合、ハードウェア・パスワードを消去してください。
 - a. 「次へ (Next)」をクリックします。「ハードウェア・パスワードの消去 (Erase hardware passwords)」ウィンドウがオープンします。
 - b. 「コンピューターのシリアル番号 (Computer Serial Number)」領域で、適切なコンピューターの隣りの「パスワードの消去 (Erase password)」ボタンをクリックします。
 - c. ハードディスク領域で、適切なハードディスクの隣りの「パスワードの消去 (Erase password)」ボタンをクリックします。ハードディスクが複数台ある場合は、追加のハードディスクのパスワードを消去するためのオプションも用意されています。
 - d. 「次へ (Next)」をクリックします。「セキュリティ質問への回答 (Answer security questions)」ウィンドウがオープンします。
 - e. ハードウェア・パスワードの設定時に準備した質問に対する答えを入力します。「次へ (Next)」をクリックしてから、「完了 (Finish)」をクリックします。コンピューターは Windows 環境で再始動されます。

Windows 環境における Rescue and Recovery の使用

Windows 環境内の Rescue and Recovery プログラムを使用すると、多くのタイプのバックアップ、リストア、および拡張機能を行えるようになります。Rescue and Recovery プログラムへのアクセス方法、ならびにこのプログラムの多くの機能の使用法について次に説明します。

Windows 環境における Rescue and Recovery のアクセス

Windows 環境において Rescue and Recovery プログラムにアクセスするには、以下の手順をすべて行ってください。

1. Windows デスクトップから「**スタート (Start)**」をクリックします。
2. 「**プログラム (Programs)**」を選択します。
3. 「**ThinkVantage**」を選択します。
4. 「**Rescue and Recovery**」をクリックします。

Rescue and Recovery のプリファレンスの設定

Rescue and Recovery プログラムにより、お客様はバックアップ操作に含めたいハードディスク・パーティションの選択、およびバックアップを保管するためのバックアップ場所の選択を行うことが可能となります。お客様のプリファレンスを設定するには、以下の手順を行ってください。

1. Windows 環境内で Rescue and Recovery プログラムをオープンします。
2. Rescue and Recovery メインウィンドウから、「**スケジュールとプリファレンスの設定 (Set schedule and preferences)**」アイコンをクリックします。
3. 画面の指示に従います。詳細を知るには、「**ヘルプ (Help)**」をクリックします。

スケジューリング: バックアップ操作のスケジュールを設定すれば、お客様の高価なファイルを体系的にプロテクトすることができます。自動的なバックアップ操作を、指定した日時に、日次、週次、または月次ベースで、行わせるようにスケジュールすることができます。自動的なバックアップ操作をさせたくない場合は、スケジュールされたバックアップ操作もさせないようにすることができます。デフォルトでは、バックアップは毎水曜日の正午に行われるようにスケジュールされます。ただし、お客様の特定のニーズに合うように、バックアップ・スケジュールを変更することも可能です。バックアップのスケジュールを変更するには、以下の手順を行ってください。

1. Windows 環境内で Rescue and Recovery プログラムをオープンします。
2. Rescue and Recovery メインウィンドウから、「**スケジュールとプリファレンスの設定 (Set Schedule and preferences)**」アイコンをクリックします。
3. 画面の指示に従います。詳細を知るには、「**ヘルプ (Help)**」をクリックします。

パスワード保護されたバックアップ・ファイル: Rescue and Recovery プログラムを使用することにより、お客様はバックアップをパスワード保護することができます。この保護により、許可されていないユーザーによるバックアップ内の機密情報へのアクセスを確実に防止することに役立ちます。

注: バックアップのパスワード保護は、バックアップの暗号化と異なります。

ThinkCentre®、ThinkPad®、あるいは他社製のコンピューター上のバックアップをパスワード保護することができます。しかし、バックアップの暗号化には、組み込まれたセキュリティー・チップが必要となります。このチップは、特定の ThinkPad および ThinkCentre コンピューターでのみ使用可能です。Rescue and Recovery と Client Security Solution アプリケーションとの併用について詳しくは、23 ページの『Client Security Solution と Rescue and Recovery の併用』を参照してください。

バックアップをパスワード保護するには、以下の手順を行ってください。

1. Windows 環境内で Rescue and Recovery プログラムをオープンします。
2. Rescue and Recovery メインウィンドウから、「スケジュールとプリファレンスの設定 (Set schedule and preferences)」アイコンをクリックします。
3. 画面の指示に従います。詳細を知るには、「ヘルプ (Help)」をクリックします。

Rescue and Recovery の機能

Rescue and Recovery プログラムは、多種多様なバックアップ、リストア、および拡張機能を備えています。次に、使用可能な多くの機能の概要について簡単に述べます。

バックアップ機能: バックアップ操作を行うことにより、お客様がハードディスクの内容を既知の状態にリストアできることが保証されます。Rescue and Recovery プログラムと一緒に提供される、バックアップ機能のタイプを以下に示します。

- **バックアップの作成:** バックアップとは、ハードディスクの全内容のスナップショットであり、これには、Microsoft Windows オペレーティング・システム、ソフトウェア・アプリケーション、レジストリー設定、ネットワーク設定、フィックスバック、デスクトップ設定、および固有のデータ・ファイルが含まれます。バックアップは、ローカル・ハードディスク・ドライブ、2 番目のハードディスク・ドライブ、USB ハードディスク・ドライブ、あるいはネットワーク・ドライブに作成することができます。
- **バックアップ・ファイルの表示:** この機能を使用すると、バックアップのすべてを表示することができます。それには、バックアップの場所、バックアップ名、およびバックアップの作成日時が含まれます。接続されていない、外付けデバイス上に作成されたバックアップはリストアされません。デフォルトでは、ベースの (または初期の) バックアップは、5 つの増分 (または後続の) バックアップと共に、保管されます。一番最新のバックアップのみが保管されます。古いバックアップを保持するには、バックアップ・ファイルを外付けデバイスにアーカイブする必要があります。
- **バックアップ・ストレージの最適化:** この機能を使用すれば、ハードディスクを保管するためのスペースを最適化できます。バックアップ操作をスケジュールする場合、「バックアップ・ストレージ・スペースの最適化 (Optimize backup storage space)」ツールを用いて、頻繁なバックアップを必要としないファイルを指定しておくことは名案です。

リストア機能: リストア操作を実施することにより、ハードディスクの内容が既知の状態にリストアされます。リストア操作には種々のタイプがあり、他に比べてより侵襲的のものもあります。Rescue and Recovery プログラムと一緒に提供される、リストア機能のタイプを以下に示します。

- **個別ファイルのリストア:** ファイルおよびフォルダーを外部メディアにコピーすることは、お客様のデータに対して貴重な保護を提供することになります。Rescue and Recovery プログラムを使用すると、ファイルやフォルダーをディスクセット、2 番目のハードディスク、USB ハードディスク、あるいはネットワーク・ドライブへコピーできるようになります。その結果、保管したファイルのリストアが可能となります。
- **オペレーティング・システムとアプリケーションのみのリストア:** バックアップから Windows オペレーティング・システムとアプリケーションのみのリストアを選択すると、Rescue and Recovery プログラムは Windows とアプリケーション

ンのみをバックアップ時点の状態にリストアします。お客様の現行の個人データは、保存されます。バックアップ時点以降にインストールされたすべてのアプリケーションは、再インストールする必要があります。ネットワーク設定やプリンター設定のような、一部の設定は、再設定する必要がある場合があります。

- **システムの活性化:** システムの活性化を選択すると、新規の増分バックアップを取った後、ハードディスクとバックアップがデフラグされることにより、システム・パフォーマンスが最適化されます。その後、お客様の選択により、特定の設定とデータがバックアップからリストアされます。この機能を使用すると、現行の設定およびデータを保守する間に、ウィルス、アドウェア、およびスパイウェアが除去されます。バックアップ時点以降にインストールされたすべてのアプリケーションは、再インストールする必要があります。
- **ハードディスク全体のリストア:** お客様は、ハードディスクを任意の数のバックアップ時点の状態にリストアすることを選択できます。各バックアップは、その作成日時別に分化されます。Rescue and Recovery プログラムは、ローカル・ドライブ、USB ハードディスク・ドライブ、ネットワーク・ドライブに保管されたバックアップから、あるいは CD や DVD から、システムをリストアすることができます。リストア操作が実施されている間に、特定のバックアップが取られた時点以降に作成されたデータはすべて消去されます。

注: コンピューターを、CD や DVD のような代替装置から始動させる場合は、適切なバックアップ CD または DVD があることを確認してください。バックアップ CD や DVD は、このプロセスの終了後、ハードディスクのフォーマット設定のために使用されます。バックアップ CD または DVD がないと、ハードディスク上のすべてのデータが失われることになります。

- **工場出荷時点の状態へのリストア:** このリカバリー方式は、ハードディスク (ドライブ C) の基本パーティションをフォーマット設定します。その後、ご使用のオペレーティング・システム、デバイス・ドライバー、および工場インストール済みのソフトウェアの再インストールが行われます。ハードディスクは、そのコンピューターが製造された時点と同じ状態にリストアされます。

注: このユーティリティーを CD から実行する場合は、ハードディスク上のすべてのデータおよびパーティションは削除されます。最終結果は、当初の工場出荷時点の内容を含んだ、単一の C: パーティションとなります。このユーティリティーを、複数のパーティションを含んだハードディスクから実行する場合は、工場出荷時点の内容 C: パーティションのみにリストアし、他のパーティションはそのままにして置くか、またはすべてのパーティションを削除し、工場出荷時点の内容を単一の C: パーティションにインストールするかのオプションが与えられます。

Rescue and Recovery 3.0 プログラムを使用して、それ以前のバージョンで作成されたバックアップをリストアする場合は、Rescue and Recovery 3.0 プログラムを再インストールする必要があります。

拡張機能: 拡張機能を使用すると、バックアップのカスタマイズ、バックアップの削除、ならびにシステム情報およびデータを 1 つのコンピューターから別のコンピューターへマイグレーションするためのファイルの準備、を行うことができます。Rescue and Recovery プログラムと一緒に提供される、拡張機能を以下に示します。

- **ハードディスクからのバックアップのコピー:** Rescue and Recovery プログラムを使用すると、ハードディスク・ドライブが故障したときに、リムーバブル・メディアを用いてハードディスクの内容をリストアすることが可能となります。バックアップをリストアさせることができるメディアとしては、CDR、DVD、USB ハードディスク・ドライブ、2 番目のハードディスク・ドライブ、あるいはネットワーク・ドライブがあります。バックアップ・ファイルをリムーバブル・メディアにコピーすると、バックアップ保護が強化されるとともに、システムを任意のアーカイブしたバックアップからリストアできるようになります。
- **バックアップの削除:** この機能を使用すると、以前にデバイスに保管したバックアップ・ファイルを削除することが可能となります。
- **バックアップからのファイルの除外:** バックアップおよび増分バックアップからファイルを除外すれば、ハードディスクのスペースを節約することができます。
- **単一ストレージへのファイルの指定:** 単一ストレージ向けのファイルを選択すれば、その選択されたファイルのコピーは一番最新のバックアップのみに存在することになります。当該ファイルのその他のコピーはすべて、それ以外の現存するバックアップから削除されます。
- **マイグレーション・ファイルの作成:** マイグレーション・ファイルを作成すれば、作成したデータおよび個人用設定をバックアップ操作を介して抽出し、その情報を他のコンピューターへ転送することが可能となります。

注: マイグレーション・ファイルが作成されると、それを System Migration Assistant 5.0 (またはそれ以降) を用いてターゲット・コンピューターにインポートする必要があります。

- **Rescue and Recovery メディアの作成:** Rescue and Recovery メディアには 3 つのタイプがあり、Windows 環境に入れられない場合も、コンピューターのリストアが可能となります。各タイプはそれぞれ固有の目的を有しています。以下に Rescue and Recovery メディアの使用法について述べます。
 - **Product Recovery ディスク:** Product Recovery ディスクを使用すれば、ハードディスクの内容を工場出荷時点の状態にリストアすることができます。Product Recovery ディスクが役立つのは、コンピューターを別の地域へ移送したり、コンピューターを売却したり、コンピューターをリサイクルしたり、あるいは他のすべてのリカバリー手段が失敗したときに (最後の手段として) コンピューターを操作可能状態にする場合です。このリカバリー・メディアは、ThinkCentre および ThinkPad コンピューター専用です。
 - **Rescue メディア:** レスキュー・メディアを使用すれば、Windows 環境またはご使用の Rescue and Recovery ワークスペースへのアクセスを妨げる、障害からリカバリーするのを助けるのに使用できる、CD または USB ハードディスクを作成することができます。このような問題は稀ですが、問題が起こる前に、できるだけ早くレスキュー・メディアを作成しておくことは名案です。このリカバリー・メディアは、ThinkCentre コンピューター、ThinkPad コンピューター、および他社製コンピューターを対象としています。
 - **忘れたハードウェア・パスワードをリセットするためのセキュア環境:** このセキュア環境は、Windows から独立して実行され、忘れてしまったパワーオン・パスワードやハードディスク・パスワードをリセットする場合に便利です。お客様の ID は、お客様が作成した一連の質問事項に回答することにより、設定されます。このセキュア環境は、パスワードを忘れる前に、できるだけ早い時期に作成することは名案です。このセキュア環境がご使用のハード

ディスク上に作成され、お客様が登録し終えるまでは、忘れてしまったハードウェア・パスワードをリセットすることはできません。このリカバリー・メディアは、特定の ThinkCentre および ThinkPad コンピューターでのみサポートされます。

リカバリー・メディアを作成するには、以下を行ってください。

1. Windows デスクトップから「**スタート (Start)**」をクリックします。
2. 「**全プログラム (All Programs)**」を選択します。
3. 「**ThinkVantage**」を選択します。
4. 「**リカバリー・メディアの作成 (Create Recovery Media)**」をクリックします。

Rescue and Recovery ワークスペースの使用

Rescue and Recovery ワークスペースは、オペレーティング・システムを始動することができない場合であっても、問題からリカバリーするのを助けることができるいくつかの機能を提供します。Rescue and Recovery ワークスペースを介すれば、ご使用のハードディスクをいくつかの保管状態のうちの 1 つにリストアし、ご使用の Windows パーティションまたはバックアップからファイルをリカバリーし、インターネット上で通信を行い、ファイルをダウンロードし、ご使用のコンピューターの状態に関する有用な情報を表示することができます。次に、Rescue and Recovery ワークスペースへのアクセス方法およびその機能について簡単な説明を行います。

Rescue and Recovery ワークスペースのアクセス

Rescue and Recovery ワークスペースへアクセスするには、以下のいずれかの方法を完了してください。

方法 1:

1. ご使用のコンピューターをシャットダウンします。
2. コンピューターおよび/または USB HDD をドッキング・ステーション、メディア・ハブ、あるいは USB ハブから切り離します。
3. USB HDD をコンピューターのポートに直結します。
4. ご使用のコンピューターを再始動します。
5. F11 キーを何回も、押して放します。
6. しばらくすると、Rescue and Recovery ワークスペースが表示されます。さまざまな機能の使用に関する情報については、「**Help (ヘルプ)**」をクリックしてください。

方法 2:

1. 作成した Rescue and Recovery CD を CD または DVD のドライブへ挿入するか、レスキュー・メディアが外部 USB ハードディスク・ドライブである場合には、今すぐにそのドライブを接続します。
2. ご使用のコンピューターをシャットダウンします。
3. コンピューターおよび/または USB HDD をドッキング・ステーション、メディア・ハブ、あるいは USB ハブから切り離します。
4. USB HDD をコンピューターのポートに直結します。
5. ご使用のコンピューターを再始動します。

6. しばらくすると、Rescue and Recovery ワークスペースが表示されます。さまざまな機能の使用に関する情報については、「**Help (ヘルプ)**」をクリックしてください。

注: レスキュー・メディアからの起動に失敗した場合、レスキュー装置 (CD ドライブ、DVD ドライブ、または USB 装置) が BIOS 始動シーケンスに正しく設定されていないことがあります。BIOS 構成へのアクセス方法に関する情報については、ご使用のコンピューターと一緒に提供される資料を参照してください。

Rescue and Recovery ワークスペースの機能

Rescue and Recovery ワークスペースを使用すると、Windows 環境に入ることができない場合でも、種々のタスクを行うことができます。Rescue and Recovery ワークスペースにおいて、以下のことができます。

- **情報の表示:** Windows 環境における Rescue and Recovery プログラムに関連した、操作の状態を判断するためにログを表示します。構成変更を行うか否か、いつ行うかを判断するために、現行のシステム情報を表示します。
- **リカバリー・オプションの理解:** Windows 環境からファイルをレスキューしたり、バックアップ・ファイルを Windows 環境にリストアします。データのリストア方法としてはいくつかあります。ある方法では、ハードディスク全体をリストアでき、また別の方法では、特定のファイルのみをリストアできます。ハードディスクの内容のリストアは、以下のように行います。
 - オペレーティング・システムとアプリケーションのみをリストアします。この機能は、Windows とアプリケーション・ファイルのみをバックアップ時の状態にリストアします。個人データは保存されます。
 - バックアップからマイグレーションします。この機能を使用すれば、1つのコンピューターに入っているクリティカルなデータと設定を含んだパッケージを作成し、それらを異なるコンピューターにマイグレーションすることが可能となります。マイグレーション・プロセスを完了するには、System Migration Assistant (SMA 5.0 またはそれ以降) がターゲット・コンピューターにインストールされていなければなりません。
 - ハードディスクの全内容を、以前に保存した状態にリストアします。
 - Windows 環境からファイルをレスキューし、それをディスク、USB ハードディスク、またはネットワーク・ドライブに転送します。Windows を始動できないが、別のコンピューターにアクセスして、そこで作業を継続できる場合に、この機能は非常に便利です。
 - ハードディスクの全内容を工場出荷時点の内容にリストアします。この機能が役立つのは、コンピューターを別の地域へ移送したり、コンピューターを売却したり、コンピューターをリサイクルしたり、あるいは他のすべてのリカバリー手段が失敗したときに、最後の手段としてコンピューターを操作可能状態にする場合です。
- **コンピューターの設定:** ハードディスク機能を使用可能化/使用不能化するために、コンピューターの BIOS (Basic Input/Output System) にアクセスし、BIOS 制御のパスワードによりセキュリティーを強化し、始動シーケンスを変更し、その他のハードウェア機能を設定します。コンピューターを代替装置 (Rescue and Recovery プログラムにより作成したバックアップ CD、診断ディスク、レスキューまたはリカバリー・ディスクなど) から始動できるように構成します。

- **ネットワークを介した交信:** Web にアクセスするために有線 Ethernet 接続を使用し、E メールを Web ベースの E メール・アカウントを介して送信し、ファイルをダウンロードし、ネットワーク・ドライブをマップします。
- **問題の解決:** 提供された診断プログラム、PC-Doctor、を実行して、コンピューターのハードウェア機能をテストします。自己始動型の診断ディスクを作成し、PC-Doctor for DOS プログラムを Rescue and Recovery ワークスペース外で実行できるようにします。

Client Security Solution と Rescue and Recovery の併用

Rescue and Recovery プログラムと Client Security Solution アプリケーションは、ThinkVantage Technologies であり、お客様を念頭に開発されたものです。すなわち、お客様のニーズに応じて、それらは単独使用も、併用もできるように設計されています。以下に、これらのプログラムの使用戦略を立てる場合に役立つように、また、これらのプログラムがどのようにして互いに強化し合っているかを重点で説明します。

Rescue and Recovery プログラム、Client Security Solution アプリケーション、またはその両方をインストールする場合に配慮すべき、重要な考慮事項があります。以下の表に、どのようなインストール戦略が最適かを判断するのに役立つ情報が記載されています。

表 1. 以下の表には、Rescue and Recovery および Client Security の構成を変更する場合に役立つ情報が示されています。「Client Security Solution Standalone」は、Web または CD からインストールが取得されたことを意味します。

| インストールされたソフトウェア | 必要なソフトウェア | 実行手順 | コメント |
|-------------------------------|---|--|---|
| Client Security Software 5.4x | Client Security Software 5.4x と Rescue and Recovery 3.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをインストールします。 2. プロンプトが出たら、Client Security Software 5.4x アプリケーションの継続インストールを指示します。 | <p>Client Security Software 5.4x アプリケーションによるバックアップの保護は不可能であり、Rescue and Recovery 3.0 プログラムによる Client Security Software 機能の使用は、Client Security Software のエミュレーション・バージョンを用いて行われます。</p> <p>セキュリティー機能にマスター・パスワード機能が追加されます。マスター・パスワードは、一般に、エンタープライズ環境で使用されます。詳しくは、8 ページの『追加情報』を参照してください。</p> |

表 1. 以下の表には、*Rescue and Recovery* および *Client Security* の構成を変更する場合に役立つ情報が示されています。「*Client Security Solution Standalone*」は、*Web* または *CD* からインストールが取得されたことを意味します。
(続き)

| インストールされたソフトウェア | 必要なソフトウェア | 実行手順 | コメント |
|-------------------------------|--|--|--|
| Client Security Software 5.4x | Client Security Solution 6.0 Standalone インストール・パッケージ | <ol style="list-style-type: none"> 1. Client Security Software 5.4x アプリケーションをアンインストールします。 2. Client Security Solution 6.0 (Standalone) アプリケーションをインストールします。 | <ul style="list-style-type: none"> • アンインストールの前に、暗号化されたファイルは暗号化解除し、Password Manager 情報をエクスポートする必要があります。さもないと、この情報は失われます。 • Client Security Solution アプリケーションをインストールする前に、File and Folder Encryption ソフトウェアをアンインストールする必要があります。 |
| Client Security Software 5.4x | Client Security Solution 6.0 と Rescue and Recovery 3.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Client Security Software 5.4x アプリケーションをアンインストールします。 2. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをインストールします。 | <ul style="list-style-type: none"> • Client Security Software を最初にアンインストールせずに、Rescue and Recovery 3.0 を、Client Security Software 5.4x の上にインストールすると、Rescue and Recovery のみになります。 • Client Security Software 5.4x アプリケーションをアンインストールする前に、暗号化されたファイルは暗号化解除し、Password Manager 情報をエクスポートする必要があります。さもないと、この情報は失われます。 • Client Security Solution 6.0 アプリケーションをインストールする前に、File and Folder Encryption ソフトウェアをアンインストールする必要があります。 |

表1. 以下の表には、Rescue and Recovery および Client Security の構成を変更する場合に役立つ情報が示されています。「Client Security Solution Standalone」は、Web または CD からインストールが取得されたことを意味します。
(続き)

| インストールされたソフトウェア | 必要なソフトウェア | 実行手順 | コメント |
|-------------------------|---|---|--|
| Rescue and Recovery 3.0 | Client Security Software 5.4x と Rescue and Recovery 3.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをアンインストールします。 2. Client Security Software 5.4x アプリケーションをインストールします。 3. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをインストールします。 4. プロンプトが出たら、Client Security Software 5.4x アプリケーションの継続インストールを指示します。 | <ul style="list-style-type: none"> • Client Security Software 5.4x アプリケーションは、Rescue and Recovery 3.0 プログラムの上にインストールすることはできません。 • Rescue and Recovery 3.0 プログラムをアンインストールするとき、ローカルのバックアップは削除されます。 |
| Rescue and Recovery 3.0 | Client Security Solution 6.0 Standalone インストール・パッケージ | <ol style="list-style-type: none"> 1. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをアンインストールします。 2. Client Security Solution 6.0 (Standalone) アプリケーションをインストールします。 | <ul style="list-style-type: none"> • アンインストール Rescue and Recovery は、ユーザー・ファイル および Client Security Solution レジストリー設定を削除します。 • Client Security Solution によりプロテクトされた Rescue and Recovery バックアップは、もはやアクセスすることはできません。 • Rescue and Recovery 3.0 プログラムをアンインストールするとき、ローカルのバックアップは削除されます。 • Client Security Solution 6.0 (Standalone) は、Rescue and Recovery 3.0 の上にインストールすることはできません。 |

表1. 以下の表には、Rescue and Recovery および Client Security の構成を変更する場合に役立つ情報が示されています。「Client Security Solution Standalone」は、Web または CD からインストールが取得されたことを意味します。
(続き)

| インストールされたソフトウェア | 必要なソフトウェア | 実行手順 | コメント |
|--|--|--|---|
| Rescue and Recovery 3.0 | Rescue and Recovery 3.0 と Client Security Solution 6.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Add/Remove プログラムから「変更 (Modify)」オプションを選択します。 2. Client Security Solution アプリケーションおよび希望のサブコンポーネントを追加して、変更操作を完了します。 | <ul style="list-style-type: none"> • Client Security Solution アプリケーションが追加されると、ローカルのバックアップは削除されません。 • Client Security Solution アプリケーションを追加後、できるだけ早く、新規の基本バックアップを作成します。 • Client Security Solution の設定とデータ・ファイルは削除されます。 • Client Security Solution 6.0 (Standalone) アプリケーションは、Rescue and Recovery 3.0 プログラムの上にインストールすることはできません。 |
| Client Security Solution 6.0 Standalone インストール・パッケージ | Client Security Software 5.4x | <ol style="list-style-type: none"> 1. Client Security Solution 6.0 (Standalone) アプリケーションをアンインストールします。 2. Client Security Software 5.4x アプリケーションをインストールします。 | <ul style="list-style-type: none"> • プロンプトが出て、Client Security Solution 6.0 データ・ファイルおよび設定を削除しても、Client Security Software 5.4x の操作は影響を受けません。 |
| Client Security Solution 6.0 Standalone インストール・パッケージ | Rescue and Recovery 3.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Client Security Solution 6.0 アプリケーションをアンインストールします。 2. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをインストールします。 3. インストール時に、Rescue and Recovery プログラムのみをインストールするよう選択します。 | Client Security Solution 6.0 アプリケーションをアンインストールするとき、Security Solution 6.0 ファイルおよび設定を削除する必要があります。プロンプトが出て、それらの削除に失敗すると、Rescue and Recovery 3.0 のインストールが終了します。 |

表1. 以下の表には、Rescue and Recovery および Client Security の構成を変更する場合に役立つ情報が示されています。「Client Security Solution Standalone」は、Web または CD からインストールが取得されたことを意味します。
(続き)

| インストールされたソフトウェア | 必要なソフトウェア | 実行手順 | コメント |
|--|--|---|--|
| Client Security Solution 6.0 Standalone | Rescue and Recovery 3.0 と Client Security Solution 6.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをインストールします。 2. Client Security Solution 6.0 アプリケーションのインストールしたいサブコンポーネントを選択します。 | <ul style="list-style-type: none"> • Client Security Solution 6.0 データ・ファイルおよび設定は保持されます。 • Client Security Solution 6.0 アプリケーションを用いてバックアップをプロテクトすることを選択するには、Rescue and Recovery プログラムを使用します。 |
| Rescue and Recovery 3.0 と Client Security Solution 6.0 | Client Security Software 5.4x | <ol style="list-style-type: none"> 1. Rescue and Recovery - Client Security Solution アプリケーションをアンインストールします。 2. Client Security Software 5.4x アプリケーションをインストールします。 | <ul style="list-style-type: none"> • Client Security Software 5.4x アプリケーションを Client Security Solution 6.0 アプリケーションの上にインストールすることはできません。 • プロンプトが出て、データ・ファイルおよび設定を削除しても、Client Security Software 5.4x の操作は影響を受けません。 • Rescue and Recovery 3.0 プログラムをアンインストールすると、Client Security Solution 6.0 アプリケーションが自動的にアンインストールされます。 |

表1. 以下の表には、Rescue and Recovery および Client Security の構成を変更する場合に役立つ情報が示されています。「Client Security Solution Standalone」は、Web または CD からインストールが取得されたことを意味します。
(続き)

| インストールされたソフトウェア | 必要なソフトウェア | 実行手順 | コメント |
|--|------------------------------|---|---|
| Rescue and Recovery 3.0 と Client Security Solution 6.0 | Rescue and Recovery 3.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Add/Remove プログラムから「変更 (Modify)」を選択します。 2. Client Security Solution 6.0 アプリケーションを削除します。 | <ul style="list-style-type: none"> • Client Security Solution 6.0 アプリケーションが削除されると、ローカル・バックアップも削除されます。 • Client Security Solution 6.0 アプリケーションを削除すると、結果として、Password Manager あるいは PrivateDisk がなくなります。 • Client Security Solution 6.0 アプリケーションでプロテクトされた Rescue and Recovery 3.0 バックアップは、もうアクセスすることはできません。できるだけ早く、新規のバックアップを作成してください。 |
| Rescue and Recovery 3.0 と Client Security Solution 6.0 | Client Security Solution 6.0 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Rescue and Recovery 3.0 プログラムをアンインストールします。 2. プロンプトが出たら、現行のセキュリティー・ソリューションを保持したい場合にのみ、現行の Client Security Solution 6.0 の設定を保持することを選択してください。 3. Client Security Solution 6.0 (Standalone) アプリケーションをインストールします。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Client Security Solution 6.0 でプロテクトされた Rescue and Recovery 3.0 バックアップは、もうアクセスすることはできません。 2. Rescue and Recovery 3.0 アプリケーションをアンインストールするとき、ローカルのバックアップは削除されます。 |

Rescue and Recovery のパスワードとパスフレーズ

パスワードまたはパスフレーズを使用して Rescue and Recovery ワークスペースをプロテクトすることができます。その結果、重要なデータが無許可アクセスから保護されます。Rescue and Recovery ワークスペースを保護するための指定は、Client Security Setup ウィザードを使用してセキュリティー・プリファレンスを設定するか、または Client Security Solution アプリケーションを使用してログオン設定を変

更することにより行います。Client Security Solution アプリケーションを使用すれば、Rescue and Recovery ワークスペース内にパスワード・リカバリー・オプションを設定することが可能となります。

注:

1. この機能は、Client Security Solution 6.0 プログラムがインストールされている場合にのみ、使用できます。この機能を使用するためには、Client Security 6.0 Setup ウィザードを完了し、さらにコンピューターにログオンする場合にパスワードかパスフレーズのいずれかを使用することを指定しておかなければなりません。
2. Client Security Setup 6.0 ウィザードおよび Client Security Solution 6.0 アプリケーションのいずれも、アクセスできるのは Windows 環境に限られます。Rescue and Recovery を、Client Security Solution なしで使用することを選択すると、Rescue and Recovery ワークスペースはパスワードやパスフレーズで保護されなくなります。
3. Client Security Solution アプリケーションを使用すると、Rescue and Recovery ワークスペース内でのパスワード・リカバリー・オプションの設定が可能となります。

パスワードまたはパスフレーズを使用して Rescue and Recovery ワークスペースを保護するには、以下の方法を使用してください。

方法 1: Client Security Setup ウィザードをまだ完了していない場合は、Rescue and Recovery ワークスペースをパスワードまたはパスフレーズのいずれかで保護するために、以下のことを行ってください。

1. Windows のデスクトップから、「**スタート (Start)**」をクリックし、「**プログラム (All Programs)**」をクリックし、「**ThinkVantage**」を選択した後、「**Client Security Solution**」をダブルクリックします。
2. Client Security Solution ウィンドウがオープンしたら、「**Advanced**」メニュー項目をクリックします。
3. 「**セキュリティーとバックアップ・プリファレンスの設定 (Set security and backup preferences)**」アイコンをクリックします。Client Security Setup ウィザードがオープンします。
4. セキュリティー・プリファレンスを設定します。プロンプトが出たら、以下のいずれかを選択します。
 - Rescue and Recovery ワークスペースを Windows ログオン・パスワードを使用して保護したい場合は、「**Windows パスワードを使用して Rescue and Recovery ワークスペースにアクセスする (Use Windows password to gain access to the Rescue and Recovery workspace)**」チェック・ボックスにマークを付けます。
 - Rescue and Recovery ワークスペースを Client Security Solution ログオン・パスフレーズを使用して保護したい場合は、「**Client Security Solution パスフレーズを使用して Rescue and Recovery ワークスペースにアクセスする (Use Client Security Solution passphrase to gain access to the Rescue and Recovery workspace)**」チェック・ボックスにマークを付けます。

5. Client Security Solution Setup ウィザードを完了したら、「完了 (Finish)」をクリックします。詳細を知りたいときは、Client Security Setup ウィザードの「ヘルプ (Help)」をクリックします。

方法 2: Client Security Setup ウィザードを完了している場合は、Rescue and Recovery ワークスペースをパスワードまたはパスフレーズのいずれかで保護するために、以下のことを行ってください。

1. Windows のデスクトップから、「スタート (Start)」をクリックし、「プログラム (All Programs)」をクリックし、「ThinkVantage」を選択した後、「Client Security Solution」をダブルクリックします。
2. Client Security Solution ウィンドウがオープンしたら、「Advanced」メニュー項目をクリックします。
3. 「ログオン設定を変更する (Change logon settings)」をクリックします。
4. 画面の指示に従います。詳細を知りたいときは、Client Security Solution アプリケーションの「ヘルプ (Help)」をクリックします。

Client Security Setup ウィザードによるバックアップ・プリファレンスの設定

Client Security Solution Setup ウィザードは構成オプションを提供します。これを使用すれば、種々のセキュリティー機能 (例えば、組み込みセキュリティー・チップの使用可能化、Windows 環境への認証適用方法の選択、重要データのバックアップにおける Rescue and Recovery の使用の選択、あるいは指紋認証の使用の選択) の設定が可能となります。

Client Security Setup ウィザードを使用するには、以下の手順を完了してください。

1. Windows のデスクトップから、「スタート (Start)」をクリックし、「プログラム (All Programs)」をクリックし、「ThinkVantage」を選択した後、「Client Security Solution」をダブルクリックします。
2. Client Security Solution ウィンドウがオープンしたら、「Advanced」メニュー項目をクリックします。
3. Client Security Solution ウィンドウがオープンしたら、「セキュリティーおよびバックアップ・プリファレンスの設定 (Set security and backup preferences)」をクリックします。Client Security Setup ウィザードがオープンします。
4. セキュリティー・プリファレンスを設定します。
5. Client Security Solution Setup ウィザードを完了したら、「完了 (Finish)」をクリックします。詳細を知りたいときは、Client Security Setup ウィザードの「ヘルプ (Help)」をクリックします。

Client Security Solution に関する詳細

Client Security Solution アプリケーションおよびその機能の詳細を知りたい場合は、以下の Web サイトの「Client Security Solution User Guide」を参照してください。

<http://www.lenovo.com/think/support/>

Client Security Solution アプリケーションをインストール済みの場合は、以下の手順を完了すれば、このユーザーズ・ガイドから詳細を知ることができます。

1. Windows デスクトップから「スタート (Start)」をクリックします。

2. 「全プログラム (All Programs)」を選択します。
3. 「ThinkVantage」を選択します。
4. 「Client Security Solution」をクリックします。
5. Client Security Solution メニュー・バーから、「ヘルプ (Help)」をクリックします。
6. 「ユーザーズ・ガイド (User's Guide)」をクリックします。

付録 A. トラブルシューティング

以下の情報は、Rescue and Recovery アプリケーションの使用中にトラブルが発生した場合に役立つことがあります。

一般的なトラブルシューティング情報

以下の情報は、Rescue and Recovery ソフトウェアの使用中にトラブルが発生した場合に役立つことがあります。

- 新規 Windows ユーザーが作成される時、新規ユーザーをバックアップできるようになる前に、システムをリブートする必要があります。
- Rescue and Recovery を、マスター・ブート・レコードを変更する他のユーティリティ・ソフトウェアと一緒に使用しないでください。ご使用のハードディスクのマスター・ブート・レコードを変更するソフトウェアは、バックアップをアクセスできないようにする場合があります。そのようなソフトウェアには、Roxio GoBack、System Commander、および PowerQuest BootMagic (これだけには限られない) があります。
- Norton Antivirus 5.0 は、ハードディスクのブート・レコードを読み取れない場合があります。

インストールに関するトラブルシューティング情報

以下の情報は、Rescue and Recovery with Rapid Restore ソフトウェアのインストールまたはアンインストールを試みているときにトラブルが発生した場合に役立つことがあります。

ソフトウェアのアンインストール

Windows 2000 Professional または Windows XP を稼働するコンピューターから Rescue and Recovery をアンインストールするには、管理者権限を使用してコンピューターにログオンする必要があります。ユーザー・アカウントについては、オペレーティング・システムで提供されるヘルプ・システムを参照してください。

バックアップに関するトラブルシューティング情報

Rescue and Recovery は、有効な基本バックアップ・イメージが存在しない場合、そのことを通知します。このプログラムは、通知した後で、ユーザーが新しい基本バックアップ・イメージを作成できるようにします。

以下の情報は、Rescue and Recovery with Rapid Restore ソフトウェアを使用してバックアップ操作を試行しているときにトラブルが発生した場合に役立つことがあります。

- ユーザー・アカウントは、バックアップ操作および復元操作に組み込まれています。したがって、システムをユーザーが存在していなかった時点、または異なるパスワードをもっていた時点に復元する場合、そのユーザーはログインすることができません。
- Windows 増分バックアップを実行している間に Rapid Restore インターフェースがクローズされた場合、Rescue and Recovery はバックグラウンドでファイルのバックアップを続けます。

バックアップ操作が遅い

バックアップのパフォーマンスは、実行する操作のサイズおよびタイプによって異なります。バックアップ操作のパフォーマンスは、頻繁にバックアップを行うことによって最適化できます。

バックアップ・イメージの作成中に別のプログラム (アンチウイルス・プログラムなど) を実行すると、バックアップのパフォーマンスに悪影響が及びます。バックアップ・イメージの作成中は、他のプログラムを実行しないでください。

アンチウイルス・プログラムは、バックアップ操作を行う前または後に実行してください。

注:

1. USB 1.1 を介したバックアップの方が時間がかかります。
2. データベースが破壊される危険を避けるには、バックアップ操作を実行する前に、アプリケーションとサービスをすべて終了してください。

29 日、30 日、または 31 日のスケジューリング

Rescue and Recovery with Rapid Restore では、スケジュール・バックアップの日付を 29 日、30 日、または 31 日に指定することはできません。ただし、月末としてバックアップをスケジュールすることはできます。

バックアップのアーカイブを選択できない

ご使用のコンピューターにインストール済みの CD-R デバイスがない場合には、CD-R アーカイブ・オプションは使用できません。

CD-RW メディアは、簡単に上書き可能で、使うたびに品質が低下します。CD-R アーカイブ・セットを作成する際には CD-RW メディアはサポートされません。

CD からバックアップ・セットを復元するには、復元するコンピューターのブート・オプションとして CD ドライブがサポートされている必要があります。

CD-R の保存を実行するには、ハードディスクに少なくとも 700MB のフリー・スペースが必要です。

復元に関するトラブルシューティング情報

以下の情報は、Rescue and Recovery ソフトウェアを使用して復元操作を試行しているときにトラブルが発生した場合に役立つことがあります。

CD からバックアップ・セットを復元するには、復元するコンピューターのブート・オプションとして CD ドライブがサポートされている必要があります。

復元操作が遅い

復元操作のパフォーマンスは、実行する操作のサイズおよびタイプによって異なります。データベースが破壊される危険を避けるには、復元操作を実行する前に、アプリケーションとサービスをすべてクローズしてください。

復元操作後にユーザーがログオンできない

この問題は、マルチユーザー・システム上で新規ユーザーが追加された場合に、そのユーザーが初回のログオンを行う前にバックアップ操作が実行されると発生します。

この問題を解消するには、IT 管理者は新規ユーザーを再度追加した上でコンピューターを再始動するか、または新規ユーザーに次回のバックアップ操作の前にログオンさせる必要があります。

この問題を防止するには、新規ユーザーを追加した後にコンピューターを再始動するか、次回のバックアップ操作の前に新規ユーザーがログオンするようにしてください。

電源管理に関するトラブルシューティング情報

以下の情報は、Rescue and Recovery の使用中に、スタンバイ、休止状態、または電源低下などの電源管理問題のためにトラブルが発生した場合に役立つことがあります。

Rescue and Recovery は、次の方法でシステム要求に応答します。

- **バックアップまたは CD-R の保存が進行中のとき。** バックアップまたは CD-R アーカイブが進行中であり、システムがスタンバイ/休止状態に入るように要求した場合、Rescue and Recovery は、進行中のバックアップを停止し、電源要求を進めることができるようにします。再開すると、バックアップが失敗したとして記録し、ユーザーにバックアップを再び実行するように照会します。
- **復元が進行中のとき。** 復元が進行中のとき、電源要求は拒否され、復元が続きます。

付録 B. 用語集

[ア行]

インターフェース (Interface)

ハードウェア、ソフトウェア、またはユーザー間の接続および対話。

[カ行]

拡張区画 (Extended partition)

1 つの拡張区画内には 1 つ以上の論理ドライブを作成できることによって、ディスク・ドライブあたりの区画の数が 4 つまでという制限に対処するための区画のタイプの 1 つ。

基本区画 (Primary partition)

Windows および MS-DOS オペレーティング・システムにおいて、ハードディスクは、最高 4 つの基本区画か、あるいは 3 つの基本区画と 1 つの拡張区画に分割できる。拡張区画には、1 つ以上の論理ドライブを含めることができる。

基本バックアップ・イメージ (Base backup image)

Rapid Restore のインストール・プロセス中に作成された 1 次ハードディスクの、セクターをベースにしたオリジナルのバックアップ・イメージ。このイメージは、ベストショットおよび最新バックアップが作成される土台である。

許可 (Permission)

ユーザーがファイル (特にそのユーザーが作成したものでないファイル) にアクセスまたは変更するための能力。許可は、機密情報への無許可アクセスの阻止を含め、セキュリティ上の理由から存在する。

区画 (Partition)

別個の物理単位と同様に扱われる、ディスク上のスペースのサブディビジョン。ハードディスク・ドライブを 1 つだけ持つコンピューターは、通常、C: という名前の単一の区画を持つことができる。あるいは、ドライブ C:、ドライブ D:、ドライブ E: など、いくつかの区画を持つこともできる。

グラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) (Graphical user interface (GUI))

Windows オペレーティング・システムで使用されるユーザー・インターフェースの 1 つで、マウスとグラフィック・ディスプレイを使用してユーザーと対話するもの。GUI の目的は、プログラムを、MS-DOS などテキスト・ベースのアプリケーションまたはオペレーティング・システムよりも使いやすくすることである。

コントローラー (Controller)

ハードディスクなどのデバイスとコンピューター間のインターフェースとして機能する特殊な電子回路。ハードディスク・コントローラーの例としては、IDE および SCSI がある。

[サ行]

最新バックアップ (Most Recent backup)

バックアップが実行された時点のハードディスクの状態を反映する圧縮増分バックアップ・ファイル。ベストショット内のファイルと一致しないファイルのみが、最新バックアップ・ファイルに保管される。最新バックアップは、Rapid Restore のスケジュール機能を使用して自動化することができ、また手作業でも実行できる。

サイト・ライセンス・キー (Site License Key)

Rapid Restore のエンタープライズ・レベルの機能にアクセスすることを目指す IT 管理者は、サイト・ライセンス・キーに登録することによって、そのアクセスが可能となる。サイト・ライセンス・キーにより、IT 管理者は、エンタープライズ環境で Rapid Restore を効率よく構成、配置、管理することができる。

サービス区画 (Service partition)

バックアップおよびリストア操作に使用されるローカル・ハードディスク上の隠蔽され、ロックされた区画。サービス区画は、ディスク・スペースを節約し、基本イメージ、ベストショット、および最新バックアップを構成するために緊密に圧縮されている。

周辺装置 (Peripheral device)

コンピューターの外側に配置されるデバイス (たとえば、磁気テープ・ドライブまたは USB ハードディスク)。

新磁気ディスク制御機構 (RAID) (Redundant Array of Independent Disks (RAID))

1 つの大きなボリュームを作成するためにいくつかのハードディスクを結合する方法。RAID 構成は、通常、高速なアクセス、ディスク障害に対するより強力な保護、あるいはその両方を実現するためにネットワーク・ファイル・サーバー上で使用される。

スナップショット (Snapshot)

スナップショット・バックアップは、既存のベストショットを最適化されたベストショット・データで置き換える。このエンタープライズ最適化バックアップにより、すべての増分バックアップ・データ (累積および最新) が 1 つのベストショットに統合される。また、スナップショット・プロセスは、最新バックアップを削除する。

スナップショット・バックアップは、新規アプリケーションのインストール、新規データベースの作成の後など、重要なチェックポイントで実行する必要がある。

[タ行]

ディスク・イメージ (Disk Image)

ディスク・イメージとは、ハードディスクの正確かつ完全なセクター・ベースのイメージが収容されているファイルである。このイメージには、ディスク・フォーマットおよび構造 (たとえば、FAT)、ブート・セクター、ディレクトリー、オペレーティング・システム、ソフトウェア、レジストリー設定、ネットワーク設定、およびデータを含むハードディスク上のあらゆるものが収容される。ディスク・イメージを作成する利点は、ユーザーがオペレーティング・システム、アプリケーションなどを再インストールしなくてもシステム全体を短時間で復元できることである。

ディスク・ドライブ (Disk drive)

コンピューターが使用するストレージ・デバイスの 1 タイプ。

ディスケット (Diskette)

取り外し可能なストレージ・メディア。

データ (Data)

コンピューターによって処理される情報。データの例として、データベース・ファイル、ワード処理文書、html ページがある。

データベース (Database)

1 つのサブジェクトに関する関連情報の集合。情報検索、結論出し、決定といった手順のベースつまり土台を提供できる便利な方法で編成されている。

データ・マイグレーション・マネージャー (Data Migration Manager)

データ・マイグレーション・マネージャー (Data Migration Manager (DMM)) は、ユーザーがそれぞれの既存のディスク・イメージを新しい、より大きなハードディスクに移動できるようにする。別のハードディスクへのマイグレーションの理由で最も一般的なものは、追加ストレージ・スペースが必要なことである。ディスク・マイグレーションを行う際に多くの人を経験する主な障害として、プロセスを正常に完了するのに必要な IT 知識の不足と、マイグレーション・プロセスに直接関連するダウン時間による生産性の低下の 2 つがある。

Data Migration Manager の「One Button Migration」機能によりこれらの障害が排除されるため、ユーザーは、アップタイムまたはデータ保全性を損なうことなくディスク・イメージとデータを実質的かつ効率よくマイグレーションできる。さらに、Rapid Restore の組み込みマイグレーション・テクノロジーがすべての複雑な意思決定を処理するため、ユーザーがディスク・イメージとデータを新しいハードディスクに正しくマイグレーションするのに IT の専門家である必要はない。

ドライブ名 (Drive letter)

Windows および MS-DOS オペレーティング・システムで、1 文字で構成され、後ろにコロンが付けられる (たとえば、C: または D:) ハードディスクの命名規則。

[ハ行]

バイト (Byte)

1 組になった 8 ビット。ゼロから 255 までの数値、英字、またはその他のものを表すことができる。

バックアップ (Backup)

バックアップとは、装置障害、またはソフトウェアおよびオペレーティング・システム破壊の場合にディスク情報が保存されるようにするためにディスク情報をコピーするプロセスである。

ハードディスク (Hard Disk)

1 つ以上の硬質金属プラッターで構成される特定のタイプのディスク・ドライブ。

ファイル・システム (File system)

ディスク上でファイルおよびディレクトリーを命名、アクセス、および編成するのにオペレーティング・システムが使用する方式 (たとえば、FAT32 または NTFS)。

復元 (Restore)

直前のハードディスク状態に復帰するためにイメージまたはバックアップを使用するプロセス。

ファイル割り振りテーブル (FAT) (File Allocation Table (FAT))

特定のオペレーティング・システムがハードディスク上でのファイルの保管方法を追跡するために保持するテーブルまたはリスト。

ブート (Boot)

コンピューターの電源オン時または再始動時など、コンピューターの初期始動を指す。

ブート時間 (Boot-time)

コンピューターがブートするのに要する時間。つまり、コンピューターは始動しているが、オペレーティング・システムがまだコンピューターの制御を引き継いでいない時間。OBRM のプレオペレーティング・システム・インターフェースにユーザーからアクセスできるのは、この時間中である。

ブート・マネージャー (Boot Manager)

マスター・ブート・レコードに保管されているソフトウェア・プログラムの 1 つで、ブートされて RAM に入るオペレーティング・システムが含まれている区画のブート・セクター・レコードを読み取るもの。そのレコードには、オペレーティング・システムの残りの部分を RAM にロードするプログラムが含まれている。

プレオペレーティング・システム・モード (Pre-operating system mode)

コンピューターはブート (始動) しているが、オペレーティング・システムがまだコンピューターの制御を引き継いでいない時間。

ベストショット (Cumulative backup)

圧縮増分バックアップ。ベストショットは、差分情報つまり増分情報を、それが基本イメージおよび最新バックアップに関連するとおりに保管する。

ボリューム (Volume)

別個の物理単位と同様なものとして扱われるハードディスク、または 1 つの単位として扱われる物理ディスクの組み合わせ上のスペースのサブディビジョン。ハードディスク・ドライブを 1 つだけ持つコンピューターは、通常、C: という名前の単一のボリュームを持つことができる。あるいは、ドライブ C:、ドライブ D:、ドライブ E: など、いくつかのボリュームを持つこともできる。

ボリューム・セット (Volume set)

1 つの論理ドライブは、1 つ以上のハードディスク内の最高 32 のフリー・スペース領域で構成される。ボリューム・セットを使用すると、1 つ以上のハードディスク上の小さなフリー・スペース領域を結合して 1 つの大きな論理ドライブにすることができる。

[マ行]

マスター・ファイル・テーブル (MFT) (Master file table (MFT))

NTFS ボリュームでは、マスター・ファイル・テーブルは、そのボリューム内のほかのすべてのファイルに関する情報が含まれているファイルである。これには、各ファイルの名前、ディスク上でのその物理位置、その他の情報が含まれる。

マスター・ブート・レコード (Master Boot Record)

ブート (ロード) してコンピューターの主ストレージまたはランダム・アクセス・メモリーに入れられるように、オペレーティング・システムがどこに、どのように配置されているかを識別する、すべてのハードディスクまたはディスクットの最初のセクターに入っている情報。マスター・ブート・レコードは、ハードディスクの区画を見つけ出すテーブルが組み込まれているため、場合により、「区画セクター」または「マスター区画テーブル」とも呼ばれる。このテーブルのほか、マスター・ブート・レコードには、ブートして RAM に入れられるオペレーティング・システムが含まれている区画のブート・セクター・レコードを読み取るプログラム (ブート・マネージャーと呼ばれる) も組み込まれている。そのレコードには、オペレーティング・システムの残りの部分を RAM にロードするプログラムが含まれている。

[ラ行]

ロック・ファイル (Locked File)

現在システムが使用しているファイルで、バックアップ操作を含め、他のアプリケーションではもともと使用できないファイル。ロック・ファイルを作成するアプリケーションの例として、Oracle データベース、SQL サーバー、ロータス ノーツ®、および E メール・サーバーがある。

論理ドライブ (Logical drive)

単一の単位として見なされるハードディスクの一部分。ここで使用されている論理は、名前と物理オブジェクトとの間に直接の関係がないため、「概念的」という意味である。

[ユ行]

ユーティリティ (Utility)

基本サービスまたは機能を提供するプログラム。

[C]

CD-R

CD-R (コンパクト・ディスクの場合、Recordable (記録可能)) は、一度の書き込みと複数回の読み取り (ワーム) コンパクト・ディスク (CD) フォーマットの 1 タイプで、ディスク上で一回限りの記録を可能にする。

CD-ROM

Compact Disk Read-Only Memory (コンパクト・ディスク読み取り専用メモリー)。通常、ソフトウェア業界で情報を保管するのに使用される電子メディア。名前が意味するとおり、CD-ROM のオリジナルのコンテンツは変更できない。

CD-RW

CD-RW (コンパクト・ディスクの場合、Re-Writable (再書き込み可能)) は、ディスク上での繰り返し記録を可能にするコンパクト・ディスク (CD) フォーマット。

[F]

FAT ファイル・システム (FAT file system)

ハードディスク上に情報を保管するために MS-DOS が使用し、Windows に適用されるファイル・システム。ファイル割り振りテーブルを利用する。FAT ファイル・システムには、FAT12、FAT16、FAT32 の 3 タイプがある。

[M]

MFT

41 ページの「マスター・ファイル・テーブル (MFT) (Master file table (MFT))」を参照。

[I]

IDE (Integrated Device Electronics)

ディスク・ドライブとコンピューターを統合するのに使用されるインターフェース・テクノロジー。IDE テクノロジーを使用するハードディスクは、そのコントローラーがディスク・ドライブに直接組み込まれるため、コンピューター内に別個のコントローラー・カードを必要としない。

[O]

One-Button Restore Manager (OBRM)

One-Button Restore Manager は、Rapid Restore のイメージおよびバックアップ管理機能のバックボーンである。OBRM は、極めて機能性が高く、他のいくつかの Rapid Restore コンポーネントと統合できるため、ユーザーはそれぞれのハードディスクの内容を以前の既知の状態に容易に復元できる。One-Button Restore Manager は、たとえば以下のような、いくつかのエントリー・ポイントから容易にアクセスできる。

- Windows の実行前 (プレオペレーティング・システム・モード)
- Windows グラフィカル・ユーザー・インターフェース (Windows モード)
- ネットワークを介して (リモート管理モード)

[R]

RAID

38 ページの「新磁気ディスク制御機構 (RAID) (Redundant Array of Independent Disks (RAID))」を参照。

[S]

SCSI (Small Computer System Interface)

ディスク・ドライブとコンピューターを統合するために使用されるインターフェース・テクノロジーの 1 つ。

[U]

USB ドライブ (USB Drive)

USB (ユニバーサル・シリアル・バス) ドライブは、USB インターフェースを介してコンピューターに接続する、プラグ・アンド・プレイ式のハードディスクである。

付録 C. Service and Support

The following information describes the technical support that is available for your product, during the warranty period or throughout the life of the product. Refer to your Lenovo Statement of Limited Warranty for a full explanation of Lenovo warranty terms.

Online technical support

Online technical support is available during the life of your product through the Personal Computing Support Web site at <http://www.lenovo.com/think/support>.

During the warranty period, assistance for replacement or exchange of defective components is available. In addition, if your option is installed in a ThinkPad or ThinkCentre computer, you might be entitled to service at your location. Your technical support representative can help you determine the best alternative.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the Customer Support Center will be withdrawn or made available for a fee, at Lenovo's discretion, 90 days after the option has been withdrawn from marketing. Additional support offerings, including step-by-step installation assistance, are available for a nominal fee.

To assist the technical support representative, have available as much of the following information as possible:

- Option name
- Option number
- Proof of purchase
- Computer manufacturer, model, serial number, and manual
- Exact wording of the error message (if any)
- Description of the problem
- Hardware and software configuration information for your system

If possible, be at your computer. Your technical support representative might want to walk you through the problem during the call.

For a list of Service and Support phone numbers, see "Worldwide telephone list" on page 64. Phone numbers are subject to change without notice. For the most current phone numbers, go to <http://www.lenovo.com/think/support> and click **Support phone list**. If the number for your country or region is not listed, contact your reseller or Lenovo marketing representative.

付録 D. Lenovo Statement of Limited Warranty

LSOLW-00 05/2005

Part 1 - General Terms

This Statement of Limited Warranty includes Part 1 - General Terms, Part 2 - Country-unique Terms, and Part 3 - Warranty Information. The terms of Part 2 replace or modify those of Part 1. The warranties provided by Lenovo Group Limited or one of its subsidiaries (called "Lenovo") in this Statement of Limited Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale. The term "Machine" means a Lenovo machine, its options, features, conversions, upgrades or peripheral products, or any combination of them. The term "Machine" does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Nothing in this Statement of Limited Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract.

What this Warranty Covers

Lenovo warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to Lenovo's Official Published Specifications ("Specifications") which are available on request. The warranty period for the Machine starts on the original date of installation and is specified in Part 3 - Warranty Information. The date on your invoice or sales receipt is the date of installation unless Lenovo or your reseller informs you otherwise. Unless Lenovo specifies otherwise, these warranties apply only in the country or region in which you purchased the Machine.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW LIMITATIONS ON HOW LONG AN IMPLIED WARRANTY LASTS, SO THE ABOVE LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

What this Warranty Does not Cover

This warranty does not cover the following:

- any software programs, whether pre-loaded or shipped with the Machine, or installed subsequently;
- failure resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, or improper maintenance by you;

- failure caused by a product for which Lenovo is not responsible; and
- any non-Lenovo products, including those that Lenovo may procure and provide with or integrate into a Lenovo Machine at your request.

The warranty is voided by removal or alteration of identification labels on the Machine or its parts.

Lenovo does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine.

Any technical or other support provided for a Machine under warranty, such as assistance with "how-to" questions and those regarding Machine set-up and installation, is provided **WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND**.

How to Obtain Warranty Service

Warranty service may be provided by Lenovo, IBM, your reseller if authorized to perform warranty service, or an authorized warranty service provider. Each of them is referred to as a "Service Provider."

If the Machine does not function as warranted during the warranty period, contact a Service Provider. If you do not register the Machine with Lenovo, you may be required to present proof of purchase as evidence of your entitlement to warranty service.

What Lenovo Will Do to Correct Problems

When you contact a Service Provider for service, you must follow the problem determination and resolution procedures that we specify. An initial diagnosis of your problem can be made either by a technician over the telephone or electronically by access to a support website.

The type of warranty service applicable to your Machine is specified in Part 3 - Warranty Information.

You are responsible for downloading and installing designated software updates from a support web site or from other electronic media, and following the instructions that your Service Provider provides. Software updates may include basic input/output system code (called "BIOS"), utility programs, device drivers, and other software updates.

If your problem can be resolved with a Customer Replaceable Unit ("CRU") (e.g., keyboard, mouse, speaker, memory, hard disk drive), your Service Provider will ship the CRU to you for you to install.

If the Machine does not function as warranted during the warranty period and your problem cannot be resolved over the telephone or electronically, through your application of software updates, or with a CRU, your Service Provider, will either, at its discretion, 1) repair it to make it function as warranted, or 2) replace it with one that is at least functionally equivalent. If your Service Provider is unable to do either, you may return the Machine to your place of purchase and your money will be refunded.

As part of the warranty service, your Service Provider may also install selected engineering changes that apply to the Machine.

Exchange of a Machine or Part

When the warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item your Service Provider replaces becomes Lenovo's property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item.

Your Additional Responsibilities

Before your Service Provider exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to:

1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
2. obtain authorization from the owner to have your Service Provider service a Machine that you do not own; and
3. where applicable, before service is provided:
 - a. follow the service request procedures that your Service Provider provides;
 - b. backup or secure all programs, data, and funds contained in the Machine; and
 - c. provide your Service Provider with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit Lenovo to fulfill its obligations.
4. (a) ensure all information about identified or identifiable individuals (Personal Data) is deleted from the Machine (to the extent technically possible), (b) allow your Service Provider or a supplier to process on your behalf any remaining Personal Data as your Service Provider considers necessary to fulfill its obligations under this Statement of Limited Warranty (which may include shipping the Machine for such processing to other service locations around the world), and (c) ensure that such processing complies with any laws applicable to such Personal Data.

Limitation of Liability

Lenovo is responsible for loss of, or damage to, your Machine only while it is 1) in your Service Provider's possession or 2) in transit in those cases where Lenovo is responsible for the transportation charges.

Neither Lenovo nor your Service Provider are responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Circumstances may arise where, because of a default on Lenovo's part or other liability, you are entitled to recover damages from Lenovo. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from Lenovo (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), except for any liability that cannot be waived or limited by applicable laws, Lenovo is liable for no more than

1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property for which Lenovo is legally liable; and
2. the amount of any other actual direct damages, up to the charges for the Machine that is subject of the claim.

This limit also applies to Lenovo's suppliers, resellers and your Service Provider. It is the maximum for which Lenovo, its suppliers, resellers, and your Service Provider are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS LENOVO, ITS SUPPLIERS, RESELLERS OR SERVICE PROVIDERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) THIRD PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE); 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, DATA; 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; OR 4) LOST PROFITS, BUSINESS REVENUE, GOODWILL OR ANTICIPATED SAVINGS. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

Governing Law

Both you and Lenovo consent to the application of the laws of the country in which you acquired the Machine to govern, interpret, and enforce all of your and Lenovo's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Statement of Limited Warranty, without regard to conflict of law principles.

THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM STATE TO STATE OR JURISDICTION TO JURISDICTION.

Jurisdiction

All of our rights, duties, and obligations are subject to the courts of the country in which you acquired the Machine.

Part 2 - Country-unique Terms

AMERICAS

ARGENTINA

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Ordinary Commercial Court of the city of Buenos Aires.

BOLIVIA

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the courts of the city of La Paz.

BRAZIL

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the court of Rio de Janeiro, RJ.

CHILE

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Civil Courts of Justice of Santiago.

COLOMBIA

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Judges of the Republic of Colombia.

ECUADOR

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Judges of Quito.

MEXICO

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Federal Courts of Mexico City, Federal District.

PARAGUAY

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the courts of the city of Asuncion.

PERU

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Judges and Tribunals of the Judicial District of Lima, Cercado.

Limitation of Liability: *The following is added at the end of this section:*

In accordance with Article 1328 of the Peruvian Civil Code the limitations and exclusions specified in this section will not apply to damages caused by Lenovo's willful misconduct ("dolo") or gross negligence ("culpa inexcusable").

URUGUAY

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the City of Montevideo Court's Jurisdiction.

VENEZUELA

Jurisdiction: *The following is added after the first sentence:*

Any litigation arising from this Statement of Limited Warranty will be settled exclusively by the Courts of the Metropolitan Area Of the City of Caracas.

NORTH AMERICA

How to Obtain Warranty Service: *The following is added to this Section:*

To obtain warranty service from IBM service in Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378).

CANADA

Limitation of Liability: *The following replaces item 1 of this section:*

1. damages for bodily injury (including death) or physical harm to real property and tangible personal property caused by Lenovo's negligence; and

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws in the Province of Ontario.

UNITED STATES

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State of New York.

ASIA PACIFIC

AUSTRALIA

What this Warranty Covers: *The following paragraph is added to this section:*

The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation and are only limited to the extent permitted by the applicable legislation.

Limitation of Liability: *The following is added to this section:*

Where Lenovo is in breach of a condition or warranty implied by the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation, Lenovo's liability is limited to the repair or replacement of the goods or the supply of equivalent goods. Where that condition or warranty relates to right to sell, quiet possession or clear title, or the goods are of a kind ordinarily acquired for personal, domestic or household use or consumption, then none of the limitations in this paragraph apply.

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State or Territory.

CAMBODIA AND LAOS

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State of New York, United States of America.

CAMBODIA, INDONESIA, AND LAOS

Arbitration: *The following is added under this heading:*

Disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be finally settled by arbitration which shall be held in Singapore in accordance with the Arbitration Rules of Singapore International Arbitration Center ("SIAC Rules")

then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator. The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator who shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the SIAC. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The English language version of this Statement of Limited Warranty prevails over any other language version.

HONG KONG S.A.R. OF CHINA AND MACAU S.A.R. OF CHINA

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of Hong Kong Special Administrative Region of China.

INDIA

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of this section:*

1. liability for bodily injury (including death) or damage to real property and tangible personal property will be limited to that caused by Lenovo's negligence; and
2. as to any other actual damage arising in any situation involving nonperformance by Lenovo pursuant to, or in any way related to the subject of this Statement of Limited Warranty, the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of the claim.

Arbitration: *The following is added under this heading*

Disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be finally settled by arbitration which shall be held in Bangalore, India in accordance with the laws of India then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator. The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator who shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the Bar Council of India. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The English language version of this Statement of Limited Warranty prevails over any other language version.

JAPAN

Governing Law: *The following sentence is added to this section:*

Any doubts concerning this Statement of Limited Warranty will be initially resolved between us in good faith and in accordance with the principle of mutual trust.

MALAYSIA

Limitation of Liability: The word "*SPECIAL*" in item 3 of the fifth paragraph is deleted.

NEW ZEALAND

What this Warranty Covers: *The following paragraph is added to this section:*

The warranties specified in this section are in addition to any rights you may have under the Consumer Guarantees Act 1993 or other legislation which cannot be excluded or limited. The Consumer Guarantees Act 1993 will not apply in respect of any goods which Lenovo provides, if you require the goods for the purposes of a business as defined in that Act.

Limitation of Liability: *The following is added to this section:*

Where Machines are not acquired for the purposes of a business as defined in the Consumer Guarantees Act 1993, the limitations in this Section are subject to the limitations in that Act.

PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (PRC)

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:*

laws of the State of New York, United States of America (except when local law requires otherwise).

PHILIPPINES

Limitation of Liability: *Item 3 in the fifth paragraph is replaced by the following:*

SPECIAL (INCLUDING NOMINAL AND EXEMPLARY DAMAGES), MORAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; OR

Arbitration: The following is added: under this heading

Disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be finally settled by arbitration which shall be held in Metro Manila, Philippines in accordance with the laws of the Philippines then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator. The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator who shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the Philippine Dispute Resolution Center,

Inc.. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The English language version of this Statement of Limited Warranty prevails over any other language version.

SINGAPORE

Limitation of Liability: *The words "SPECIAL" and "ECONOMIC" in item 3 in the fifth paragraph are deleted.*

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA (EMEA)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EMEA COUNTRIES:

The terms of this Statement of Limited Warranty apply to Machines purchased from Lenovo or a Lenovo reseller.

How to Obtain Warranty Service:

*Add the following paragraph in **Western Europe** (Andorra, Austria, Belgium, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Monaco, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, San Marino, Slovakia, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, United Kingdom, Vatican State, and any country subsequently added to the European Union, as from the date of accession):*

The warranty for Machines acquired in Western Europe shall be valid and applicable in all Western Europe countries provided the Machines have been announced and made available in such countries.

If you purchase a Machine in one of the Western European countries, as defined above, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from a Service Provider, provided the Machine has been announced and made available by Lenovo in the country in which you wish to obtain service.

If you purchased a Personal Computer Machine in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kyrgyzstan, Federal Republic of Yugoslavia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, or Ukraine, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from a Service Provider, provided the Machine has been announced and made available by Lenovo in the country in which you wish to obtain service..

If you purchase a Machine in a Middle Eastern or African country, you may obtain warranty service for that Machine from a Service Provider within the country of purchase, provided the Machine has been announced and made available by Lenovo in

that country. Warranty service in Africa is available within 50 kilometers of a Service Provider. You are responsible for transportation costs for Machines located outside 50 kilometers of a Service Provider.

Governing Law:

The phrase "the laws of the country in which you acquired the Machine" is replaced by:

1) "the laws of Austria" in **Albania, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kyrgyzstan, FYR Macedonia, Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovakia, Slovenia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, Uzbekistan, and FR Yugoslavia;** 2) "the laws of France" in **Algeria, Benin, Burkina Faso, Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Comoros, Congo Republic, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, French Guiana, French Polynesia, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Madagascar, Mali, Mauritania, Mauritius, Mayotte, Morocco, New Caledonia, Niger, Reunion, Senegal, Seychelles, Togo, Tunisia, Vanuatu, and Wallis & Futuna;** 3) "the laws of Finland" in **Estonia, Latvia, and Lithuania;** 4) "the laws of England" in **Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, the United Kingdom, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe;** and 5) "the laws of South Africa" in **South Africa, Namibia, Lesotho and Swaziland.**

Jurisdiction: *The following exceptions are added to this section:*

1) **In Austria** the choice of jurisdiction for all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty and relating thereto, including its existence, will be the competent court of law in Vienna, Austria (Inner-City); 2) **in Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe** all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its execution, including summary proceedings, will be submitted to the exclusive jurisdiction of the English courts; 3) **in Belgium and Luxembourg**, all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its interpretation or its execution, the law, and the courts of the capital city, of the country of your registered office and/or commercial site location only are competent; 4) **in France, Algeria, Benin, Burkina Faso, Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Comoros, Congo Republic, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, French Guiana, French Polynesia, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Madagascar, Mali, Mauritania, Mauritius, Mayotte, Morocco, New Caledonia, Niger, Reunion, Senegal, Seychelles, Togo, Tunisia, Vanuatu, and Wallis & Futuna** all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its violation or execution, including summary proceedings, will be settled exclusively by the Commercial Court of Paris; 5) **in Russia**, all disputes arising out of or in relation to the interpretation, the violation, the termination, the nullity of the execution of this Statement of Limited Warranty shall be settled by Arbitration Court of Moscow; 6) **in**

South Africa, Namibia, Lesotho and Swaziland, both of us agree to submit all disputes relating to this Statement of Limited Warranty to the jurisdiction of the High Court in Johannesburg; 7) **in Turkey** all disputes arising out of or in connection with this Statement of Limited Warranty shall be resolved by the Istanbul Central (Sultanahmet) Courts and Execution Directorates of Istanbul, the Republic of Turkey; 8) in each of the following specified countries, any legal claim arising out of this Statement of Limited Warranty will be brought before, and settled exclusively by, the competent court of a) Athens for **Greece**, b) Tel Aviv-Jaffa for **Israel**, c) Milan for **Italy**, d) Lisbon for **Portugal**, and e) Madrid for **Spain**; and 9) **in the United Kingdom**, both of us agree to submit all disputes relating to this Statement of Limited Warranty to the jurisdiction of the English courts.

Arbitration: *The following is added under this heading:*

In Albania, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kyrgyzstan, FYR Macedonia, Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovakia, Slovenia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, Uzbekistan, and FR Yugoslavia all disputes arising out of this Statement of Limited Warranty or related to its violation, termination or nullity will be finally settled under the Rules of Arbitration and Conciliation of the International Arbitral Center of the Federal Economic Chamber in Vienna (Vienna Rules) by three arbitrators appointed in accordance with these rules. The arbitration will be held in Vienna, Austria, and the official language of the proceedings will be English. The decision of the arbitrators will be final and binding upon both parties. Therefore, pursuant to paragraph 598 (2) of the Austrian Code of Civil Procedure, the parties expressly waive the application of paragraph 595 (1) figure 7 of the Code. Lenovo may, however, institute proceedings in a competent court in the country of installation.

In Estonia, Latvia and Lithuania all disputes arising in connection with this Statement of Limited Warranty will be finally settled in arbitration that will be held in Helsinki, Finland in accordance with the arbitration laws of Finland then in effect. Each party will appoint one arbitrator. The arbitrators will then jointly appoint the chairman. If arbitrators cannot agree on the chairman, then the Central Chamber of Commerce in Helsinki will appoint the chairman.

EUROPEAN UNION (EU)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EU COUNTRIES:

The warranty for Machines acquired in EU countries is valid and applicable in all EU countries provided the Machines have been announced and made available in such countries.

How to Obtain Warranty Service: *The following is added to this section:*

To obtain warranty service from IBM service in EU countries, see the telephone listing in Part 3 - Warranty Information.

You may contact IBM service at the following address:

IBM Warranty & Service Quality Dept.
PO Box 30

Spango Valley
Greenock
Scotland PA16 0AH

CONSUMERS

Consumers have legal rights under applicable national legislation governing the sale of consumer goods. Such rights are not affected by the warranties provided in this Statement of Limited Warranty.

AUSTRIA, DENMARK, FINLAND, GREECE, ITALY, NETHERLANDS, NORWAY, PORTUGAL, SPAIN, SWEDEN AND SWITZERLAND

Limitation of Liability: *The following replaces the terms of this section in its entirety:*

Except as otherwise provided by mandatory law:

1. Lenovo's liability for any damages and losses that may arise as a consequence of the fulfillment of its obligations under or in connection with this Statement of Limited Warranty or due to any other cause related to this Statement of Limited Warranty is limited to the compensation of only those damages and losses proved and actually arising as an immediate and direct consequence of the non-fulfillment of such obligations (if Lenovo is at fault) or of such cause, for a maximum amount equal to the charges you paid for the Machine.

The above limitation shall not apply to damages for bodily injuries (including death) and damages to real property and tangible personal property for which Lenovo is legally liable.

2. **UNDER NO CIRCUMSTANCES IS LENOVO, ITS SUPPLIERS, RESELLERS OR SERVICE PROVIDERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING, EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) LOSS OF, OR DAMAGE TO, DATA; 2) INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES, OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; 3) LOST PROFITS, EVEN IF THEY ARISE AS AN IMMEDIATE CONSEQUENCE OF THE EVENT THAT GENERATED THE DAMAGES; OR 4) LOSS OF BUSINESS, REVENUE, GOODWILL, OR ANTICIPATED SAVINGS.**

FRANCE AND BELGIUM

Limitation of Liability: *The following replaces the terms of this section in its entirety:*

Except as otherwise provided by mandatory law:

1. Lenovo's liability for any damages and losses that may arise as a consequence of the fulfillment of its obligations under or in connection with this Statement of Limited Warranty is limited to the compensation of only those damages and losses proved and actually arising as an immediate and direct consequence of the non-fulfillment of such obligations (if Lenovo is at fault), for a maximum amount equal to the charges you paid for the Machine that has caused the damages.

The above limitation shall not apply to damages for bodily injuries (including death) and damages to real property and tangible personal property for which Lenovo is legally liable.

2. UNDER NO CIRCUMSTANCES IS LENOVO, ITS SUPPLIERS, RESELLERS OR SERVICE PROVIDERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING, EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) LOSS OF, OR DAMAGE TO, DATA; 2) INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES, OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES; 3) LOST PROFITS, EVEN IF THEY ARISE AS AN IMMEDIATE CONSEQUENCE OF THE EVENT THAT GENERATED THE DAMAGES; OR 4) LOSS OF BUSINESS, REVENUE, GOODWILL, OR ANTICIPATED SAVINGS.

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO THE COUNTRY SPECIFIED:

AUSTRIA

The provisions of this Statement of Limited Warranty replace any applicable statutory warranties.

What this Warranty Covers: *The following replaces the first sentence of the first paragraph of this section:*

The warranty for a Lenovo Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this section:

The limitation period for consumers in action for breach of warranty is the statutory period as a minimum. In case your Service Provider is unable to repair a Lenovo Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

The second paragraph does not apply.

What Lenovo Will Do to Correct Problems: *The following is added to this section:*

During the warranty period, Lenovo will reimburse you for the transportation charges for the delivery of the failing Machine to IBM Service.

Limitation of Liability: *The following paragraph is added to this section:*

The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by Lenovo with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2:

Lenovo's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

EGYPT

Limitation of Liability: *The following replaces item 2 in this section:*

as to any other actual direct damages, Lenovo's liability will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim.

Applicability of suppliers, resellers, and Service Providers (unchanged).

FRANCE

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence of the first paragraph of this section:*

In such instances, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from Lenovo, Lenovo is liable for no more than: (items 1 and 2 unchanged).

GERMANY

What this Warranty Covers: *The following replaces the first sentence of the first paragraph of this section:*

The warranty for a Lenovo Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this section:

The minimum warranty period for Machines is twelve months. In case your Service Provider is unable to repair a Lenovo Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

The second paragraph does not apply.

What Lenovo Will Do to Correct Problems: *The following is added to this section:*

During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to Lenovo or IBM service will be at Lenovo's expense.

Limitation of Liability: *The following paragraph is added to this section:*

The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by Lenovo with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2:

Lenovo's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

HUNGARY

Limitation of Liability: *The following is added at the end of this section:*

The limitation and exclusion specified herein shall not apply to liability for a breach of contract damaging life, physical well-being, or health that has been caused intentionally, by gross negligence, or by a criminal act.

The parties accept the limitations of liability as valid provisions and state that the Section 314.(2) of the Hungarian Civil Code applies as the acquisition price as well as other advantages arising out of the present Statement of Limited Warranty balance this limitation of liability.

IRELAND

What this Warranty Covers: *The following is added to this section:*

Except as expressly provided in these terms and conditions, all statutory conditions, including all warranties implied, but without prejudice to the generality of the foregoing all warranties implied by the Sale of Goods Act 1893 or the Sale of Goods and Supply of Services Act 1980 are hereby excluded.

Limitation of Liability: *The following replaces the terms of section in its entirety:*

For the purposes of this section, a "Default" means any act, statement, omission, or

negligence on the part of Lenovo in connection with, or in relation to, the subject matter of this Statement of Limited Warranty in respect of which Lenovo is legally liable to you, whether in contract or tort. A number of Defaults which together result in, or contribute to, substantially the same loss or damage will be treated as one Default occurring on the date of occurrence of the last such Default.

Circumstances may arise where, because of a Default, you are entitled to recover damages from Lenovo.

This section sets out the extent of Lenovo's liability and your sole remedy.

1. Lenovo will accept unlimited liability for death or personal injury caused by the negligence of Lenovo.
2. Subject always to the **Items for Which Lenovo is Not Liable** below, Lenovo will accept unlimited liability for physical damage to your tangible property resulting from the negligence of Lenovo.
3. Except as provided in items 1 and 2 above, Lenovo's entire liability for actual damages for any one Default will not in any event exceed 125% of the amount you paid for the Machine directly relating to the Default.

Items for Which Lenovo is Not Liable

Save with respect to any liability referred to in item 1 above, under no circumstances is Lenovo, its suppliers, resellers or Service Providers liable for any of the following, even if Lenovo or they were informed of the possibility of such losses:

1. loss of, or damage to, data;
2. special, indirect, or consequential loss; or
3. loss of profits, business, revenue, goodwill, or anticipated savings.

SLOVAKIA

Limitation of Liability: *The following is added to the end of the last paragraph:*
The limitations apply to the extent they are not prohibited under §§ 373-386 of the Slovak Commercial Code.

SOUTH AFRICA, NAMIBIA, BOTSWANA, LESOTHO AND SWAZILAND

Limitation of Liability: *The following is added to this section:*

Lenovo's entire liability to you for actual damages arising in all situations involving nonperformance by Lenovo in respect of the subject matter of this Statement of Warranty will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of your claim from Lenovo.

UNITED KINGDOM

Limitation of Liability: *The following replaces the terms of this section in its entirety:*

For the purposes of this section, a "Default" means any act, statement, omission, or negligence on the part of Lenovo in connection with, or in relation to, the subject matter of this Statement of Limited Warranty in respect of which Lenovo is legally liable to you, whether in contract or tort. A number of Defaults which together result in, or contribute to, substantially the same loss or damage will be treated as one Default.

Circumstances may arise where, because of a Default, you are entitled to recover damages from Lenovo.

This section sets out the extent of Lenovo's liability and your sole remedy.

1. Lenovo will accept unlimited liability for:
 - a. death or personal injury caused by the negligence of Lenovo; and
 - b. any breach of its obligations implied by Section 12 of the Sale of Goods Act 1979 or Section 2 of the Supply of Goods and Services Act 1982, or any statutory modification or re-enactment of either such Section.
2. Lenovo will accept unlimited liability, subject always to the **Items for Which Lenovo is Not Liable** below, for physical damage to your tangible property resulting from the negligence of Lenovo.
3. Lenovo's entire liability for actual damages for any one Default will not in any event, except as provided in items 1 and 2 above, exceed 125% of the total purchase price payable or the charges for the Machine directly relating to the Default.

These limits also apply to Lenovo's suppliers, resellers and Service Providers. They state the maximum for which Lenovo and such suppliers, resellers and Service Providers are collectively responsible.

Items for Which Lenovo is Not Liable

Save with respect to any liability referred to in item 1 above, under no circumstances is Lenovo or any of its suppliers, resellers or Service Providers liable for any of the following, even if Lenovo or they were informed of the possibility of such losses:

1. loss of, or damage to, data;
2. special, indirect, or consequential loss; or
3. loss of profits, business, revenue, goodwill, or anticipated savings.

Part 3 - Warranty Information

This Part 3 provides information regarding the warranty applicable to your Machine, including the warranty period and type of warranty service Lenovo provides.

Warranty Period

The warranty period may vary by country or region and is specified in the table below. NOTE: "Region" means either Hong Kong or Macau Special Administrative Region of China.

A warranty period of 3 years on parts and 3 years on labor means that Lenovo provides warranty service during the three years of the warranty period.

| Machine Type | Country or Region of Purchase | Warranty Period | Type of Warranty Service |
|--|--------------------------------------|------------------------|---------------------------------|
| 80 GB USB 2.0 Hard Disk Drive with Rescue and Recovery | Worldwide | 3 years | 7 |

Types of Warranty Service

If required, your Service Provider will provide repair or exchange service depending on the type of warranty service specified for your Machine in the above table and as described below. Scheduling of service will depend upon the time of your call and is subject to parts availability. Service levels are response time objectives and are not guaranteed. The specified level of warranty service may not be available in all worldwide locations, additional charges may apply outside your Service Provider's normal service area, contact your local Service Provider representative or your reseller for country and location specific information.

1. Customer Replaceable Unit ("CRU") Service

Lenovo will ship CRUs to you for you to install, Tier 1 CRUs are easy to install whereas Tier 2 CRUs require some technical skill and tools. CRU information and replacement instructions are shipped with your Machine and are available from Lenovo at any time on your request. You may request that a Service Provider install CRUs, at no additional charge, under the type of warranty service designated for your Machine. Lenovo specifies in the materials shipped with a replacement CRU whether a defective CRU must be returned. When return is required, 1) return instructions and a container are shipped with the replacement CRU, and 2) you may be charged for the replacement CRU if Lenovo does not receive the defective CRU within 30 days of your receipt of the replacement.

2. On-site Service

Your Service Provider will either repair or exchange the failing Machine at your location and verify its operation. You must provide suitable working area to allow disassembly and reassembly of the Lenovo Machine. The area must be clean, well lit and suitable for the purpose. For some Machines, certain repairs may require sending the Machine to a designated service center.

3. Courier or Depot Service *

You will disconnect the failing Machine for collection arranged by your Service Provider. A shipping container will be provided to you for you to return your Machine to a designated service center. A courier will pick up your Machine and deliver it to the designated service center. Following its repair or exchange, the service center will arrange the return delivery of the Machine to your location. You are responsible for its installation and verification.

4. Customer Carry-In or Mail-In Service

You will deliver or mail as your Service Provider specifies (prepaid unless specified otherwise) the failing Machine suitably packaged to a designated location. After the Machine has been repaired or exchanged, it will be made available for your collection or, for Mail-in Service, the Machine will be returned to you at Lenovo's expense, unless your Service Provider specifies otherwise. You are responsible for the subsequent installation and verification of the Machine.

5. CRU and On-site Service

This type of Warranty Service is a combination of Type 1 and Type 2 (see above).

6. CRU and Courier or Depot Service

This type of Warranty Service is a combination of Type 1 and Type 3 (see above).

7. CRU and Customer Carry-In or Mail-In Service

This type of Warranty Service is a combination of Type 1 and Type 4 (see above).

When a 5, 6 or 7 type of warranty service is listed, your Service Provider will determine which type of warranty service is appropriate for the repair.

* This type of service is called ThinkPad EasyServ or EasyServ in some countries.

To obtain warranty service contact a Service Provider. In Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378). In other countries, see the telephone numbers below.

Worldwide telephone list

Phone numbers are subject to change without notice. For the most current phone numbers, go to <http://www.lenovo.com/think/support> and click **Support phone list**.

| Country or Region | Telephone Number |
|--------------------------|--|
| Africa | Africa: +44 (0)1475-555-055 South Africa: +27-11-3028888 and 0800110756 Central Africa: Contact the nearest IBM Business Partner |
| Argentina | 0800-666-0011 (Spanish) |
| Australia | 131-426 (English) |
| Austria | Up and running support: 01-24592-5901 Warranty service and support: 01-211-454-610 (German) |
| Belgium | Up and running support: 02-210-9820 (Dutch) Up and running support: 02-210-9800 (French) Warranty service and support: 02-225-3611 (Dutch, French) |
| Bolivia | 0800-0189 (Spanish) |
| Brazil | Sao Paulo region: (11) 3889-8986 Toll free outside Sao Paulo region: 0800-7014-815 (Brazilian Portuguese) |
| Canada | 1-800-565-3344 (English, French) In Toronto only call: 416-383-3344 |
| Chile | 800-224-488 (Spanish) |
| China | 800-810-1818 (Mandarin) |
| China (Hong Kong S.A.R.) | Home PC: 852-2825-7799 Commercial PC: 852-8205-0333 ThinkPad and WorkPad: 852-2825-6580 (Cantonese, English, Putonghua) |
| Colombia | 1-800-912-3021 (Spanish) |
| Costa Rica | 284-3911 (Spanish) |

| Country or Region | Telephone Number |
|--------------------------|--|
| Croatia | 0800-0426 |
| Cyprus | +357-22-841100 |
| Czech Republic | +420-2-7213-1316 |
| Denmark | Up and running support: 4520-8200 Warranty service and support: 7010-5150 (Danish) |
| Dominican Republic | 566-4755 566-5161 ext. 8201 Toll Free within the Dominican Republic: 1-200-1929 (Spanish) |
| Ecuador | 1-800-426911 (Spanish) |
| El Salvador | 250-5696 (Spanish) |
| Estonia | +386-61-1796-699 |
| Finland | Up and running support: 09-459-6960 Warranty service and support: +358-800-1-4260 (Finnish) |
| France | Up and running support: 0238-557-450 Warranty service and support (hardware): 0810-631-213 Warranty service and support (software): 0810-631-020 (French) |
| Germany | Up and running support: 07032-15-49201 Warranty service and support: 01805-25-35-58 (German) |
| Greece | +30-210-680-1700 |
| Guatemala | 335-8490 (Spanish) |
| Honduras | Tegucigalpa & San Pedro Sula: 232-4222 San Pedro Sula: 552-2234 (Spanish) |
| Hungary | +36-1-382-5720 |
| India | 1600-44-6666 Alternate Toll Free: +91-80-2678-8940 (English) |
| Indonesia | 800-140-3555 +62-21-251-2955 (English, Bahasa, Indonesian) |
| Ireland | Up and running support: 01-815-9202 Warranty service and support: 01-881-1444 (English) |
| Italy | Up and running support: 02-7031-6101 Warranty service and support: +39-800-820094 (Italian) |

| Country or Region | Telephone Number |
|--------------------|--|
| Japan | <p>Desktop: Toll free: 0120-887-870 For International: +81-46-266-4724</p> <p>ThinkPad: Toll free: 0120-887-874 For International: +81-46-266-4724</p> <p>Both of the above numbers will be answered with a Japanese language voice prompt. For telephone support in English, please wait for the Japanese voice prompt to end, and an operator will answer. Please ask for "English support please," and your call will be transferred to an English speaking operator.</p> <p>PC Software: 0120-558-695 Overseas calls: +81-44-200-8666 (Japanese)</p> |
| Korea | 1588-5801 (Korean) |
| Latvia | +386-61-1796-699 |
| Lithuania | +386-61-1796-699 |
| Luxembourg | +352-298-977-5063 (French) |
| Malaysia | 1800-88-8558 (English, Bahasa, Melayu) |
| Malta | +356-23-4175 |
| Mexico | 001-866-434-2080 (Spanish) |
| Middle East | +44 (0)1475-555-055 |
| Netherlands | +31-20-514-5770 (Dutch) |
| New Zealand | 0800-446-149 (English) |
| Nicaragua | 255-6658 (Spanish) |
| Norway | Up and running support: 6681-1100 Warranty service and support: 8152-1550 (Norwegian) |
| Panama | 206-6047 (Spanish) |
| Peru | 0-800-50-866 (Spanish) |
| Philippines | 1800-1888-1426 +63-2-995-8420 (English, Filipino) |
| Poland | +48-22-878-6999 |
| Portugal | +351-21-892-7147 (Portuguese) |
| Romania | +4-021-224-4015 |
| Russian Federation | +7-095-940-2000 (Russian) |
| Singapore | 1800-3172-888 (English, Bahasa, Melayu) |
| Slovakia | +421-2-4954-1217 |
| Slovenia | +386-1-4796-699 |

| Country or Region | Telephone Number |
|-------------------|--|
| Spain | 91-714-7983 91-397-6503 (Spanish) |
| Sri Lanka | +94-11-2448-442 (English) |
| Sweden | Up and running support: 08-477-4420 Warranty service and support: 077-117-1040 (Swedish) |
| Switzerland | Up and running support: 058-333-0900 Warranty service and support: 0800-55-54-54 (German, French, Italian) |
| Taiwan | 886-2-8723-9799 (Mandarin) |
| Thailand | 1-800-299-229 (Thai) |
| Turkey | 00800-4463-2041 (Turkish) |
| United Kingdom | Up and running support: 01475-555-055 Warranty service and support (hardware): 08705-500-900 Warranty service and support (software): 08457-151-516 (English) |
| United States | 1-800-426-7378 (English) |
| Uruguay | 000-411-005-6649 (Spanish) |
| Venezuela | 0-800-100-2011 (Spanish) |
| Vietnam | For northern area and Hanoi: 84-4-8436675 For southern area and Ho Chi Minh City: 84-8-829-5160 (English, Vietnamese) |

Guarantee supplement for Mexico

This supplement is considered part of Lenovo's Statement of Limited Warranty and shall be effective solely and exclusively for products distributed and commercialized within Territory of the Mexican United States. In the event of a conflict, the terms of this supplement shall apply.

All software programs pre-loaded in the equipment shall only have a thirty- (30) day guarantee for installation defects from the date of purchase. Lenovo is not responsible for the information in such software programs and/or any additional software programs installed by you or installed after purchase of the product.

Services not chargeable to the guarantee shall be charged to the final user, prior an authorization.

In the event that warranty repair is required please call the Customer Support Center at 001-866-434-2080, where you will be directed to the nearest Authorized Service Center. Should no Authorized Service Center exist in your city, location or within 70 kilometers of your city or location, the guarantee includes any reasonable delivery charges related to the transportation of the product to our nearest Authorized Service

Center. Please call the nearest Authorized Service Center to obtain the necessary approvals or information concerning the shipment of the product and the shipment address.

To obtain a list of Authorized Service Centers, please visit:

[http://www.lenovo.com/think/support/site.wss/
document.do?Indocid=MIGR-44986&sitestyle=lenovo](http://www.lenovo.com/think/support/site.wss/document.do?Indocid=MIGR-44986&sitestyle=lenovo)

Manufactured by:

**SCI Systems de México, S.A. de C.V.
Av. De la Solidaridad Iberoamericana No. 7020
Col. Club de Golf Atlas
El Salto, Jalisco, México
C.P. 45680,
Tel. 01-800-3676900**

Marketing by:

**Lenovo de México, Comercialización y
Servicios, S. A. de C. V.
Alfonso Nápoles Gándara No 3111
Parque Corporativo de Peña Blanca
Delegación Álvaro Obregón
México, D.F., México
C.P. 01210,
Tel. 01-800-00-325-00**

付録 E. Notices

Lenovo may not offer the products, services, or features discussed in this document in all countries. Consult your local Lenovo representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to a Lenovo product, program, or service is not intended to state or imply that only that Lenovo product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any Lenovo intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any other product, program, or service.

Lenovo may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

*Lenovo (United States), Inc.
500 Park Offices Drive, Hwy. 54
Research Triangle Park, NC 27709
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO GROUP LTD. PROVIDES THIS PUBLICATION 『AS IS』 WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. Lenovo may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

The products described in this document are not intended for use in implantation or other life support applications where malfunction may result in injury or death to persons. The information contained in this document does not affect or change Lenovo product specifications or warranties. Nothing in this document shall operate as an express or implied license or indemnity under the intellectual property rights of Lenovo or third parties. All information contained in this document was obtained in specific environments and is presented as an illustration. The result obtained in other operating environments may vary.

Lenovo may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Any references in this publication to non-Lenovo Web sites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those Web

sites. The materials at those Web sites are not part of the materials for this Lenovo product, and use of those Web sites is at your own risk.

Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally available systems. Furthermore, some measurements may have been estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Trademarks

The following terms are trademarks of Lenovo in the United States, other countries, or both:

Lenovo
ThinkCentre
ThinkPad

IBM and Lotus Notes are trademarks of International Business Machines Corporation in the United States, other countries, or both.

Microsoft, Windows, and Windows NT are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Other company, product, or service names may be trademarks or service marks of others.

Electronic emission notices

The following information refers to the 80GB USB 2.0 Hard Disk Drive with Rescue and Recovery.

Federal Communications Commission (FCC) Declaration of Conformity

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee the interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an authorized dealer or service representative for help.

Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables or connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible party:

Lenovo (United States) Inc.
 One Manhattanville Road
 Purchase, New York 10577
 Telephone: (919) 254-0532



Tested To Comply
 With FCC Standards

FOR HOME OR OFFICE USE

Industry Canada Class B emission compliance statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformité à la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU-EMC Directive (89/336/EG) EN 55022 class B Statement of Compliance

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur

Elektromagnetischen Verträglichkeit Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 89/336/EWG zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten.

und hält die Grenzwerte der EN 55022 Klasse B ein.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland: Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten Dieses Produkt entspricht dem "Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG)". Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 89/336/EWG in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG) vom 18. September 1998 (bzw. der EMC EG Richtlinie 89/336) für Geräte der Klasse B Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen.

Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Pascalstr. 100, D-70569 Stuttgart. Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55022 Klasse B.)

European Union - Compliance to the Electromagnetic Compatibility Directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/336/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Lenovo cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of non-Lenovo option cards.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Avis de conformité à la directive de l'Union Européenne

Le présent produit satisfait aux exigences de protection énoncées dans la directive 89/336/CEE du Conseil concernant le rapprochement des législations des Etats membres relatives à la compatibilité électromagnétique. Lenovo décline toute responsabilité en cas de non-respect de cette directive résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'ajout de cartes en option non Lenovo.

Ce produit respecte les limites des caractéristiques d'immunité des appareils de traitement de l'information définies par la classe B de la norme européenne EN 55022 (CISPR 22). La conformité aux spécifications de la classe B offre une garantie acceptable contre les perturbations avec les appareils de communication agréés, dans les zones résidentielles.

Unione Europea - Directiva EMC (Conformidad electromagnética)

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislatura de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

Lenovo no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean Lenovo.

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase B de conformidad con el Estándar Europeo EN 55022. Los límites para los equipos de Clase B se han establecido para entornos residenciales típicos a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Union Europea - Normativa EMC

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

Lenovo non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da Lenovo.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le apparecchiature di informatica Classe B ai sensi della Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe B sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti residenziali tipici.

Korea Class B Compliance

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Japan VCCI Class B Compliance

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Japanese statement of compliance for products less than or equal to 20 A per phase

高調波ガイドライン適合品

ThinkPad | ThinkCentre

部品番号: 40Y8740

Printed in Japan

(1P) P/N: 40Y8740

